名所便覧　下

ル3
1151
3

特 3
几 1151 3

早稲田大學圖書

清水濱臣藏書

一 阿

阿波門（アハト） 阿波

新古今 阿はちにてあはと遥に見し月の ちかきこよひハ所からかも

古事紀 阿波志摩 [illegible]

—山ニハノコシニ

淡路（アハヂ） 淡路

古今 [illegible]

阿孟郡 伊賀 和名鈔作阿拝 安倍 國府
此郡始属伊勢國云阿波庄天照大神自天上下天之阿波王給五穀長寿故名阿波謂阿孟者音謬也又云阿拝謂阿倍者此処為國府 下略
右風土記所文

安房（アハ） 人丸集

[illegible]

阿波岐（アハキ）ケノシニ 氣鳩 伊勢 前松

[illegible]

阿波乃池水（アハノイケミツ） 大和

未 出木 [illegible]

ま二十二

[illegible]

延喜式流上郡 [illegible] 社アリ
[illegible]

鴎 浮 鳴門 霞 笠
月 麻 香 雪 千鳥
霧 煙 舟 鳴門 雲

か
松帆浦 ミヌメ浦 ナノリソ フカミル 味鴨
太ホマノ トフヒ アリツフスナミ ナコノ江
トワタル舟 トミタム
人丸集 ワカちふ[illegible]
カサミニ波舟 山 沖 ヌマ イソワノ桜 郭公
ト波ノ カラヤナ シミ下風 セトノ塩サキ

粟田（アハタ） 山城

古今
[illegible]

か
アハタ野
松炎 月 霞 煙 スソ〳〵小松
又十二
[illegible]

淡洲（アハノシマ） 周防

神代紀云為夫婦先生蛭児便載葦船而流之次生淡洲此亦不在児数

百十五 [illegible]
右周防国玖珂郡麻里布浦[illegible]
同九 [illegible]
右萬葉[illegible]
同十二 [illegible]

阿保山（アホ） 大和

袁其杜 伊賀 名
百十 [illegible]
八雲
[illegible]

安倍寺（アヘ） 未勘

[illegible]

粟津（アハツ） 近江

後撰
[illegible]

か
杜
[illegible]
萩 霞 鐘 鶉 簾
蛙

阿波手（アハテ） 尾張

延喜式神名帳[illegible]
阿波庭神社アリ
今案
[illegible]
浦 杜 海松 焼塩 捨舟
漁火

阿倍（アヘ） 未勘

百十四
[illegible]

阿度川（アト） 近江

百七
[illegible]

吾跡川（アト） 近江

[illegible]

跡乃宮（アトノミヤ） 未勘

ツハナ 一字 うつせ貝 ナノリソ 未考
夜半 紀 嫁 [illegible] 未拾
シメナハ 郭公 康 ウタ鴨 松 アキサ

アハキカハラ
檍原
歌枕名
日向
続古今
西のうみやあはきのはらの潮路より あらはれいでしすみよしの神

アヘノイチ
安部市
駿河
新続古今
いそしくあへの市人さはらし [illegible] のくも

新撰 [illegible]
新続古今 新六 万三
[illegible] あへの市 [illegible]
万古 [illegible] あへの [illegible]
[illegible] 国のうちなり サナヘ
郭公 村為

アトミ
跡見岡
トミノヲカ
大和
夫二十口
櫃山未詳
みやこより [illegible] そのまま [illegible] 祁なるらし
万トミノヲカ(ヘノナテシコ) 梅

アトノムラサト
阿斗村里
大和
夫二十一
添上郡
[illegible] のあとの [illegible] のかへて [illegible] つらうゆふ
新撰集
康の [illegible] 草のいろ [illegible] あとのむら里
夫アトムラノサト

アトキノシマ
阿戸木島
紀伊
未木
夫二十三
二八下ロ
あふことをあとの [illegible] 綱の [illegible] 人 [illegible]
[illegible] あこ [illegible] 語なり

アチノハラ
味野原
摂津
味濃 未知
百十二 アチカモノ 塩ツタサシテ 十巻
十四 アナカニノカケノミナトニ [illegible]

アヘノシマ
安部嶋
摂津
八雲
新勅撰
書無多
岩の上 [illegible] あへの嶋つる [illegible]

アヘノシマヤマ
安部嶋山
未知
尾張 風土記
続古今
あへの嶋の山乃 [illegible] 此月のさやけさ
古今六帖

アチカタノウミ
阿知方海
未知
仲哀紀日皇后従角鹿発而
行之到渟田門 安芸国
沼田郡 安直 加 安知 [illegible]
同 [illegible]
[illegible] あちかたの海 [illegible]

アチニノ
味乃野
越前
塩石
万廿二
和名抄
月清 あちの [illegible]
あけの夫木
五十五 あちふの [illegible] 秋の [illegible]
和名抄今立郡味真 阿知末
壬三集 あちふの [illegible]

アチフノハラ
味経原
摂津
和名東生郡味原 アチハラ 夫木
百六 [illegible] 味ふの [illegible] 八十 [illegible]
宮日 [illegible]
味経宮 [illegible] 露月 玉ヒロフ 夫木 [illegible]
夫二十 オシテルヤ海カタニケテ ミセシカモアチハラノ [illegible] 玉ヒロフカモ

アチキナカハ
安知木奈川
未知
夫二十四
世中はあちきなかはの [illegible]

アチニサノシマ
檳榔嶋
未知
出佐在此嶋
[illegible] 何 [illegible]

在原寺（アリハラテラ）　山家　大和

かさはらや花乃あつとて三条の
むかしのあとこそもかなし

有磯（アリソ）　古今　越中　歌字

元非ハ京万ニ荒磯とかてアラ磯
ナリ　万十七小海ノ辺ニ歌詞アマタ
アルニヨリテ越中トスルカ随詠ニミヨメリ

わか恋ハよむともつきしありその
濱のまさこハよみ尽すとも

露　　よる　　忘貝

万七
アリソコス浪ヲカシコミ　〻浦　〻濱　〻海
アハ路嶋ミステヤスキン　シフ谷　〻崎　〻海　音
コゝタチカキヲ　ウツセ貝　楸　葛

有馬（アリマ）

拾遺　　松は

忘れ人のうさにめふてふ有馬山
ありてのちにもあはんとそ思ふ

栈通

和泉

枕草子ワさにそれかむのてぬこそ
あやめ草はそかりとりとは歌てさらや
万葉集ゑひかりあやめ草はかまのあかりとはいふそ

太平記下抄　よ〻やみちのさむさいそくく
かはらのさかえありまつのこりまあちまさのま
しも乃えつしまもるゝ

蟻門渡　山家集　紀伊

わた゛のさきうらくさで我をらく
うひきわつらふありとゝわらう

阿利那我川（アリナレカハ）

和泉式部集　外国記阿名　天神切紀
今ノ家集ニ見

あさらし君をわすれん有夕や
阿りなれ川の石はつくとも

すつ夕なあるなれ川の水まこそ
みをかへてもまさりけれ

有湯山　菱　笹京　霊　旁　殿　雨

湯の山ハ　〻湯　舒明紀ニ出
井ナノ　〻浦　コヤ池　スソノ京
カラキ崎エ　ミユキ　孝徳ミサ明神湯ノ神ナリ　郭公
（朱）アトキハ木枕

有明山　信濃

続古今

かくしなのおてさむくしられけり
ありあけの山よかりわひし

（朱）嵐　郭公　花　夜恋　秋京　松

有栖川（アリスカハ）　山城

千載　　（朱）有栖川匠

そのや振いつきのしるしありす川
松としとそうけハすむへき

有千潟（アリチカタ）　筑前　八七

万十二

ありちかたあくるさあてかり見しを
家なるいもやふしをせん

有田川　未勘

拾玉　紀伊在田郡アリ見ル

世とはとふこゝろハ有田川
いふにわけてすみそわらふ

有真香邑（朱）　茅渟〻〻ニ崇峻紀

有馬村　紀伊　年妻紀（朱）名所有る入にい此

夫木
是やまや有るれ村ぞ手弥子手向ハちるとをあ
夫廿一
非ゆるのぬのやうのらん有る村ゆゝなさゆふ

浦
夫九五
心あり有るの浦かくつ風ハよさて雲路をのこすかきかり
但此浦ノ所未弁播磨ニ

有明浦　越後

夫二十五

恨の色に有明の浦乃あみくく
塩もしらくれさ゛ ありけ

丹後ノ名リ　千鳥　ともの郷に　ー山
松なし　いてなかれし　アリスノ川ニ
この集にさそれとかくハうてにかくれ川名ハかさにむそれ

青羽山（アヲハ）　若狭
雪花　秋花　椿衣
千載　　ちくさかくの山といひて　名にやかくもあへし
椿　雨　　ゆきいろ青葉の山も秋くれて　色々そ人ねさひしかりけれ
紅葉　雪　一カモ色　ナツニラ
時雨　松　水鳥のー

青巌（アヲネ）　大和
千載　　よそにこそさけ花は雨さらしと
雲　苔蓮　　あをねとこそやをのかふ風
雪　ー山

青柳村（アヲヤキ）　名

有木山（アリキ）　備中
夫一　　萬代にありきの山乃ちかほとに
松　　君かさかゆくうつゑまそきかな
葦田歌

青墓（アヲハカ）　美濃
名寄　　なやいつれの下にも若かれ名ハ大きの青えかぬ
松玉　一ふりの人の椿ハ立まかれやらあをえのかと
牧女

青色渕（アヲイロ）　未勘
　　浪に網て渕ハー

青砥関（アヲト）　出羽
六帖

青野原（アヲノ）　美濃
　　いそれかあをと見実のをみさ川
　　かれてもえんなやまると

玉葉　夫木　君か代ハ民のこゝろ乃ひとさとよ
　　かひさそこゆるあをやまの村

赤膚山（アカハタノヤマ）　大和
夫　霰　雪　ー京　ー椿　花
「杜　ゝ申
名寄 法大徳をに ー
新續古今　　おもた二つありせとはるさの
　　山まひとつハこさせまし都を
六帖世ヲウシトモイヒアカハタノ山ハオヲヨソカクサミリテレ
紅葉錦

縣井戸（アカタノヰト）　山城
拾遺　　こゝに人さそそをもらなんぬ久しく
　　あかたの井戸のやまふきの花
山吹　蛙

青山（アヲヤマ）　播磨
内井ゑそ
青雲白肩津　神武紀
　　伊駒山木も打つるはらしさす
　　あをのゝをやまくすたゆれ
橘山　非名所　哀抄ハリ大和周防ナト出セリ
万之　　あを山のこ見しるを知りける
　　つまもゝれもゝめつらしつきさそ
百十

青木里（アヲキ）　近江
ツゝシ椿　姫柿　姫柿　青キ山も
アヲ山ノサ子キノ花ハケフモカモ
チリミカフラシミル人ナシニ
紙ち
名寄　　あかしの風ハふけとも青木里やときハ
此哥夫木ニ青柳里とあり　万葉集
万葉集ニ大宰伴ノテトニアリ　紙お付　女名寄同

青茨山　大和
夫木
万一　　みなれあを山けといそともの
太山門る　基上下

安乎能浦（アヲノウラ）　越中
仙覚抄ハ八雲ニ抄

縣宮（アガタノミヤ）

新後拾遺

わたの原あがたの宮の…

明石 播广

古今

ほのぼのと明石の浦の朝霧に島がくれ行く舟をしぞ思ふ

浦　門　沖　泊　潟

雲　月　泊　秀

舟　松　霧　梼縄

百十八

暁山 未勘

夫木

月

安加見山（アカミヤマ） 未勘

百十四

阿加奈河（アナスノ） 武蔵

赤間（アカマ） 長門

拾玉

安達（アダチ） 陸奥

古今

みちのくのあだちの真弓わがひかば末さへよりこ忍び忍びに

愛宕（アタゴ） 山城

拾遺

赤坂（アカサカ） 美濃

赤坂 山城

赤城山（アカキヤマ） 上野

延喜式 赤城神社

吾田多良（アタタラ） 陸奥

朶

化野 アタノ
知 ちぎりしを 雪 花薄人 シグレ シラリ モミ木 タカシ 何の一
未勘 一云非名所
今案 虫 月 露
あたしのゝ露にみだるゝ秋風に うつろふ色もあへぬ女郎花

阿多大野 アタノオホノ 大和
知 花の所々 萩 玉川 萩
今案 萩 薄 松虫 露 葛
真葛はふあたの大野のしら露を ふきなみだりそ秋のはつ風

安太師山 アタシノヤマ 信濃
百七
四十四
あつさゆみ……
いけるかひ……

安太人池 アタヒトノイケ 未勘
阿陀 大和 夫木三
あた人の池の心もしらなくに いさよふ……

安礼之埼 アレノサキ 三河
百一
仙覚万葉抄
いつこにか舟はてすらん あれの崎 こきたみゆきし たなゝし小舟

安蘇山 アソヤマ 上野

知 若菜 芹 萱 鹿

阿蘇社 アソノヤシロ 肥後
橘輔遠大武成章肥後守にて侍りける時阿蘇社に御装束してたてまつりけるにかの国の女のよみ侍りける
あさからぬ神のちかひもかしこくて……

安蘇川 アソノカハ 下野
知 ……池 雲 ……山 ……山布ヨリ先白川
新千載
……あそのかはらに……

万十四 かみつけのあそのまそむら……
夫二十 ……
あそ……

阿閇塚 アワヒノツカ 大和
夫二十一
大和 笛吹池アリ
笛吹の社の……

阿閇浦 丹後
夫二十五
……あはひの浦の……

安都知山 アツチヤマ 若狭
夫二十
……月……

東乃坂 アツマノサカ

哥 千鳥
百十八 なるみのあゆの何ぞ見ふくすらん[illegible]

熱田 尾張

玉葉
さくら花ちらんはのうへ[illegible]
もあつたの森の[illegible]

神 楼 茂 松 杜

吾妻杜（アツマノモリ） 大和

哥
[illegible]の[illegible] 笛ノ子

続古今
[illegible]のあつまの
[illegible]みよしの月[illegible]

篠屋 月 萱

[illegible]のとよつ[illegible]はるかく
あのさうとけふこゆらん

東屋（アツマヤ） 紀伊

名所

山家
[illegible]月[illegible]あつまやの
[illegible]月[illegible]

小豆嶋（アツキシマ） 備前

阿波佐渡 未詳 新古
[illegible] 名寄 幸吉備遊 [illegible]

[illegible]
あつさ[illegible]

姉葉（アネハ） 陸奥

伊勢
[illegible]松の[illegible]
[illegible]

穴憂里（アナウノサト） 丹後

[illegible]

梓杣（アツサノソマ） 美濃

哥
あちさ月 [illegible] 蔵 [illegible]
檀

千載
[illegible]あつさ杣[illegible]
[illegible]

郭公

秋 月
[illegible]梓山[illegible]
[illegible]

安積（アサカ） 陸奥

古今
あさか山[illegible]山の井の
[illegible]

山 沼 アツミ 五月雨 菖蒲
雲 [illegible]

荒山（アラハノヤマ）

穴門館
名寄 欽明紀 吾名邑 [illegible] 穴咋邑 穴海 [illegible]

[illegible]
人の[illegible]

丈二十
[illegible]月[illegible]
[illegible]山[illegible]

麁玉（アラタマ）

遠江 和名阿良多末 今称有玉

万十四
[illegible]

霰松原（アラレ） 摂津

住吉郡

万一 遠保
[illegible]松原[illegible]
[illegible]

阿羅々松原（アララ）

穴師（アナシ）

風土記逸文伊賀ノ山松柏有神号ノ大明神ト云
木花開耶姫

大和

日本紀 穴磯
万葉 痛足 又 痛背

かゝ 岩井 水ツサ 湊 氷 月 ケフリ
鹿 桜 おろしノ谷 山松 一ホ
釣 ミヨシ 若葉 カモ シラニユミ
蛍 里 鴫 万葉 三子

古今
まきもくのあなしの山の山人と
人もみるかに山かつらせよ

山 嵩 川 檜原 霰
郭公 五月雨 月 時雨 雹
雲 ユツキカタケ
かゝ 麓 フル山 アナセ川ニ 雨 桜 万葉

荒藺崎（アラヰノサキ） 武蔵

トコナメハシル川様

續後撰
志ら浪のあらゐの崎乃そなれまつ
かはらぬ色の人乃つれなさ

神功紀 ……ナカタノアラヽ松……ハラニミ

荒津（アラ） 筑前

荒木山 伊賀
風土記 逸文 ……祭稲田氏武内宮祢宜城彼家津彦又
出松柏多異倉異獣ニ
万 カツラキノツワヒコニアラキ……

濱 万十二
白妙の袖乃別をかたみして
あらつ乃濱にやとりするかも

崎
あらつ乃崎によするなミ
間なくや妹に恋わたりなん

碕 ロ十一
神さふるあらつの崎によする浪……

荒野牧（アラノヽマキ） 陸奥

アラノヒナ
アラノアリ地
地名

昌長云 疑非名所

後撰 條康
みちのくのあらのの牧のこまたにも
とれハとられてなれゆくものを

荒山 和泉

荒山 ……
……山中ニ……
名橘山出之
非名所
夫木文本あり

夫口
いつとなくあら……
ふもとの……

荒坂津 ……

荒木田（アラキタ） 大和

名 伊勢

宇治田上云同不

考風土記逸文伊賀有
荒木山ノ宇田共有里
有猪田川

文
沖つ波あれのみ増る宮のうちは年経てすみし伊勢のあまも
舟なかしたる心地して……
二條后宮 荒海ト……ト通ス詠

百七 十六
ゆふされはあきの小田をもかへりみて……
荒木田の宇田のことをかきそへてあるうし……

荒乳（アラチ） 越前

金葉
あらち山雪ふりつもる高ねより
さえても出る夜はの月かな

山 高根 峯 雪 霰 雲 時雨 月

かゝ
関 鹿 蛍
葉 木枯 落葉

阿羅布池（アラフノイケ） 未勘

ツリノムナテ 虫 雪 ……

彩拾遺
川上やあらふの池の……
……

阿良之池（アラシノイケ） 未勘

文二十三

あふことハあらしの池の水なれや
たえてたえぬを……

安武郡（アムノ） 志摩

文二十一
なにしおふあむの郡の……
……

阿野（アノ） 未勘

文十一
……

安濃（アノ） 伊勢

阿北郡
郡名
……神社有リ……

荒船社（アラフネノミヤシロ）

拾遺　読人不知　名寄 上野又筑前出し

荒ぶるも荒れよ海は浪せさらは　あらふねのみやの白くこそあらん

嵐山（アラシヤマ）

拾遺　山城

やまふかくいまはあらしの声をきく　今はあらしのこゑぞ聞ゆる

桜　秀　月　紅葉　廉

松虫　時雨　鹿　落葉　芦

紅葉　紅葉　大井川

ほかの山もいつしか　ゆきひの影　秋　鏡　こゝろにも　猿

イハチノ笹　秋ノ露　呼子鳥　五月雨

荻火里（アクタヒノサト）

夫木三十一　未勘　夫木　紀伊国

下かえるよそのうつろい人もなく　きえゆくふかきあくたにしれぬ

綾瀬（アヤノセ）

陸奥

夫木　秋國　綾瀬よおもひのうきかねのあかぬ　此所は川よりあふれて舟をうかべてあふせのこころ

怜浦（アヤシノウラ）

夜詠　雪　わか

志賀のうらもひとつまさりなり　あやしうらのあられふりや

甘樫岡（アマカシノヲカ）

東山道　崇峻紀　名寄

大和　宗砌

神名帳　甘樫神社

万葉集（秀）　まつ風の　浦　隔ては宿を　秀月　浦　夜　宿

阿久刀川（アクタカハ）

拾遺　摂津

人をやしあくた川といふ水の　名はかりそ名をなかしける

荻　松　霞

鮑浜（アクラノハマ）

新拾遺　紀伊

（万葉）三輪のあくらのはまの忘れ貝　我は忘れし　いふとも

ふところ　月　花　雪

阿也川（アヤノ）

讃岐

天川（アマノカハ）

大口　大和

（天戸川）未勘　小町集　千はやふる神もこゝろの天の川　名寄立て地名

吉田　分田　吉野郡　今信天ノ川ヨメリ

吉野なる雲のなか天の川　くものちりの秋　はなれて雪

天関（イハクラ）神武

日本紀竟宴　元恭帝

あまかしの岩ねたちきより瀬え　わかれのそらをかけてあまぎる　さき

天中川（アマノナカガハ）

遠江

今天竜トモ云

菊　天つそら中をなかるる川の名ならしていつも中の流れかな

海道記云天中川を渡り　ゆきやしらぬ　やまのうきのあき

夕ん下野

天ヒ（アマツミ）

未勘

夫木集　散かゝり　夜もすがら　月にて秋をみつゝも

天照社（アマテルヤシロ）

丹後

（天外山）未勘

夫木十三　千五百番　イクタビカアマノトヤマノ　シノノメニカキツラフ白ナミ

海士家　外山ニテ　[illegible]

拾遺 新古今

音(おと)にきくあやの川へ[illegible]
声[illegible]ゆ[illegible]かさ[illegible] 為[illegible]

アマノハシタテ
海橋立　丹後

金葉

[illegible]人[illegible]せやまの[illegible]
あさのみち[illegible]あま[illegible]

霞　松　月　千鳥　雪

秀

かけ
ゆめ　うちの浜
よさのうら
むなとの里

アサリスルホカゲ
郭公　一ノ入海　紅葉

アマノカハ
天川　河内

古今

かりくらしたなはたつめにやとからん
あまのかはらにわれはきにけり

（以下下段）

アマノオホリ
天北　河内
海部郡　紀伊　郡名　名寄

天ハ河内ノ橋云々 天乃日ニ二年[illegible] 天乃ニ [illegible]
夫木 丹後 天照 [illegible]
[illegible]あまの[illegible]をしくやまん

[illegible]なをみしく[illegible]
あまのこ[illegible]やまかし

○天日隅宮　神代下
アマノハシ
天橋　未勘
○海天橋　ツクシ　文明
アマミノ
阿麻弥人　天武紀

[illegible]網を[illegible]橋[illegible]

アケチカハラ
安計知原　未勘

夫二十二

いろ[illegible]あけ[illegible]ゆく[illegible]
[illegible]のをとなり[illegible]しのこよ

アケシノ
安計小池　摂津

夫二十二
○千秋上ニ入上旋元

あけ[illegible]のあさ[illegible]
今は[illegible]風乃[illegible]

五月雨　氷　交地　波　康
雪　舟　粉　[illegible]

かけ
[illegible]網を川[illegible]つみやから人[illegible]
[illegible]天川舟[illegible]秋[illegible]

吾　菫　桃　月　舟橋

アマノカクヤマ
天香山　大和

十市郡

八[illegible]神[illegible]天岩戸
押[illegible]天[illegible]香久山ハ至テ
三[illegible]天香来[illegible]
[illegible]

[illegible]

かく山の[illegible]
ゆ[illegible]月はみえけり

霞　桜　五月雨　月　時雨
雪　雲　柳　苔　十市

松　太宮人　一フリニシサト　[illegible]ノ上ナル
かけ
郭公　[illegible]　冬ノ氷　宮　ムスキ

アメノカク山ナ　カコヤマトモ　[illegible]カク山トモ
タカヤマトモ　ユフカツラ　ノ立　木枯　ユフカツラ
[illegible]　カゝミ　[illegible]　カタヌク[illegible]　[illegible]カク山
ホツスキ　紅葉　卯花

アケノ
安計池　未勘

近考　播磨　月[illegible]あけの[illegible]

夫木廿二[illegible]　但[illegible]　上[illegible]
[illegible]日[illegible]之

アケサヽハノ
上小竹葉池　摂津

百十一　[illegible]
[illegible]

[illegible]あまの[illegible]

アフチノセキ
安布知関　信濃

とこ地名

夫二十一

あふ[illegible]
[illegible]あふちの関[illegible]

アフノ
會野　紀伊

会隈　陸奥
[illegible]陸奥
ツラクトモ[illegible]
アフノ川ノアフセアリヤト[illegible]
名寄[illegible]

アフサカ
安布坂

千家
[illegible]

[illegible]あふの[illegible]
[illegible]

逢坂 近江

天明紀合坂山 狭々波〔以下〕

古今
あふ坂の関しまさしき物ならは
あかす別る君をとゝめよ

山 関 霞 榊 郭公
暮 鳥 月 雲 雪
[illegible] 清水 雲 嵐 岩角
走井 小川 松村 ワラヤ 岩根
[illegible]山 杉 [illegible] 駒引 [illegible]

一。ホサカノ駒 立聞 駒 葛 ハトノ杖
か ムサシノ駒 カヒノコマ 望月駒 キリ原駒
寛平 あふ坂の杉 柳 関川 子笛 トモシ 鹿
[illegible] 方ノ浦 関山 関風 琴
猿 スカミ [illegible] 岩井 関門
松 時鳥 関門 放鳥 手向草
。手向草 クツハ虫 猿。 琴。 [illegible] 泣
関ち沙 セキ山 アキノト山 カケこ 音
アサカク山 狐 [illegible]寺 卯花

。任度山前行合
あふ坂の関の関こへてか
行けて来れてまそらう
風のつかひ

[illegible] 元弘二年 あふさかを[illegible]
[illegible]
立[illegible] あふさか乃山

アフセノウラ
逢瀬浦 尾張
名寄
たなはたのあふせ[illegible]涙の
よそ[illegible]

アニノハラ
阿仁乃原 山城
万十三
[illegible]
[illegible]
宇治郡

アコネノウラ
阿胡根浦 紀伊
万一
わかほりし野嶋ハ見せつ底深き
あこねのうら乃玉そ拾はぬ

アコノヤマ
網児山 伊勢
八雲

宮 天智天皇 拾遺
さゝ浪やあふみの宮は名のみして
霞たなひき宮木もりなし

海 好擢
ふれ出る洞の川乃ゆく末も
つひにあふみの海とたのまん

志賀 手向 あふ坂 [illegible]

か
人丸集 ハナ深 ハナシテ
[illegible]
右ハシルシ圖

アフクマ
阿武隈 陸奥 亘理郡 延喜式安福麻河伯神社

古今
あふくまに霧立ち曇り明ぬとも
君をはやらし待てはすへなし

川 音 埋木 渡舟

か
月 時鳥 シカラミ ナコソ関ノアナタ

阿胡根浦 名寄 猶考

万七
あこの山[illegible]
[illegible]

アコヤノマツ
阿古也松 出羽
夫九
みちのくのあこやの松に木隠て出へき月のいてもやらぬか
陸奥ハひろき国なりと[illegible]

[illegible] 大武仁

アサハラ
朝原
六帖
夫廿一
未詳
名勝志 山城[illegible]
[illegible]

アサハカハ
麻葉川
夫九
未詳
[illegible]
秋をよせ[illegible]
川風 吹[illegible]

アサクヤマ
麻祑山
未詳

阿武松原（アブノ）　長門　一説播ア

今案

風雅

みちのくの あぶくまがはら …
…あぶのまつばら

會津川（アヒツセ）　陸奥

新續古今

… 流れてあひつせ川 … なるらん

新

… 人あつて

浅茅原（アサチハラ）　大和　ち府歌

古今

新古今

万三

あさぢはら …
あさぢはら …
浅茅原 …

朝香山（アサカヤマ）　伊勢　壹志郡

万八

… 乃山 …

浅香浦（アサムツノハシ）　新　万十九
名　明石　シホヒノ道　千鳥　山城
アサカゝタ　潮干ノユタニカモヘテ八
ウナラカ者　色ニ出メヤモ

朝津橋（アサミツトモ）　越前　和名抄云朝津は阿佐布豆

清少納言橋 …

催馬楽 あさむつの橋 …

朝嬬　大和　万十
アサツマヤニカスミシナヒク
ユフカナニツケノヨロシキアサツマノ
カタ山キシニカスミタナヒク

朝田原　未詳　名
アサヒヤスアサタノ原ノ …
ハモトニキ尓カコトノハ …

浅井岡（アサヰノヲカ）　近江　浅井郡　風土記　阿座膽　和名　阿佐井

夫廿一

… 朝 … 浅井 …

夫廿一

秋 … 浅井 …

朝家池　未詳名

浅間（アサマ）　駿河

夫七一

万葉集 … 池 …

浅間社　未詳

阿佐布田橋（アサフリハシ）　夫二十二　夫八　郭公

アサフチノミアヘタアルホトカヤ …

… あさまの …

阿古木浦（アコキノウラ）　伊勢　八毛郡ニ在阿古木紀伊

續千載

…

螢　塩木　月　雪

阿佐治山（アサチヤマ）　對馬

新

… 朝

新勅撰

あさぢ山 色 … 風 …

浅野（アサノ）　佐渡

新

古舟ノ … 浅 …

続後撰 石走る久かたし…乃上に
あさのゝなけさや…まし

霞　若菜　雉　雹
千
藤

浅羽野 アサハノ
武蔵　入間郡麻羽安佐波乃　名寄 製字信濃

続後撰 むかしあさはの野らの露乃うへ…
…神ゝ人をとゝめてうつ…
新千載 あさ…ことすけね深めて
…ひさらん

若菜　霧

千 名所
笹　草　萩　蔵　…　紅葉
…

浅香浦 アサカノウラ
摂津

浅小竹原 アササハラ
大和　八雲

夫三十二 …
…

万十一 神なひの浅小竹原の…声の…
名寄 …浅小竹原の…の花

夫廿二 …あさ…ひのあさ…の…
右寄 浅小竹原の…

朝倉 名寄 …朝倉山ノ所入
又二アサハラトアリ

朝倉 アサクラ
但馬

国基集 たちよれはあさくらとは…
…かるうて物語りし…
朝くらや…

朝来山 アサコノヤマ
但馬　郡名　和名阿佐古

万二十 秋の色は…山の…
…かてなむらん

続拾遺 住吉のあさか浦の…
…

霞　藻

浅間 アサマ
信濃

古今 雲はれぬあさまの山の…
人の心を…

山　嶺　雲　霞　煙
雪

浅沢 アサハ
摂津

五月雨　桜　紅葉

千 清水…
千載 …あさはのゝ…
…

朝明山 アサケノ
伊勢　郡名

名寄 …
日 …
あさけの氷　題ヨミ　岩ヶ水

安芸 アキ
麻保山　天武紀

万葉 …
風のたより…

秋富村 アキトミノムラ
近江

…集を…
…代のたのしみ…あきとみの村

秋風山 アキカセノ
未勘

秋麻 アイカ

夫二十 …
…あきの風の…

詞花
住吉の浅沢をのゝつまなる
たゝしおりてあさりする卿

小野 沼 杜若 若菜 カツミ

五月雨 雪 ミクリ

入江 氷 アヤメ 子セリ 菱 雨 萩
世尊寺 芦 菖

旦妻 アサツマ

入江 朝嬬 日本紀

新後拾
恋しくてあはぬ江のあさつまよ
思ひをかけてさしはへましとか

山 霞 保呂オロシ 舟 クレ舟
カタ山キジ 雪ニモク
渡リ 雪 川山桜
妻ノト山

朝熊 アサクマ

伊勢

秋田山 夫木 好忠集 陸奥
夫木 出羽郡名也
みちのくの秋田の山は秋ごとに
ちゞの錦をたちつゝやとし

秋津浜 夫木 ちしう 秋津浜ハ日向ニ有
秋津 浜 名寄 秋津浜ハ日向ノ浜ニ

秋津浦 掛ば 名 紀伊
文二十五
とる舟あきつのうらにさしかへて
みなとのうちに ワそゆく

秋津嶋 日本国号
文廿一
秋つしまのむかしはかはらぬ大和のく
もの名にあふあきつしまの恋ぞしる

秋嵐鳴 未勘

朝 日
入江 浅井歌
出和名鈔 丹後風土記
花 菅 萩 里 ワカメ 松
右あさひやかあのあさにありきあかのめし

一橋 月 九夜 実
心サシ 社 宮
清き鈔し山ハ 二見ふる
大和ひめとあるへきにあさゝのやおろし
新除 朝倉 社木而作此宮 神明 橘廣庭宮

朝倉 筑前 土佐 伊予 皆日本
新古今
朝倉や木の丸殿にわかをれは
名のりをしつゝゆくはたかこそ
山 郭公

続古今
神かけて君がよにたのむらん
ほととぎす胡さへのこや
宮山 桜 月 鏡ノ宮
紀伊ニノカヽミ 花ノカヽミ

安波奈山 アキナノヤマ
文二十三
ちのあのちえ此ほとはくわたる
のこりかゝらん秋わかしのたつ

阿騎 相模 万十四 八雲
あかりのあきなの山よひらの乃
あひしるよこうへこらる

飽浦 アキノウラ 紀伊 万七
仙覚万葉抄云
網引するあまとやみらん秋のうれ
こよひ荒いそをさまこう歌を

阿騎野 アキノ 大和 万一
阿伎能里 紀伊 坂田
アラキ山寄テノ先ニナリ又ハ
アキシノ里ニシテフリツ
名寄大和秋篠寄之
奈ノ歌大和ノ秋篠ニ 入新古今
宮歌
ときふるあきの大野にかる荒の中
あきのにやるるひき旅人とかへしふみよ

蜻蛉羽姿郡 アキツハスカタノコホリ
日本紀 本国号ニシテ此号ヲ名アリ
アキツノスカタノシミ アトタルヽ
神ノミコトヤワカ君ノ名
此名鈔 タルラ記出ホ

家集

山里 日新葉 寂然法師 [illegible]

新樵 [illegible] 貢 [illegible]

むかしかきそのあかつきあさかなる
あさ日かけさへひかりかな[illegible]

実方集 アサ日山フモトヲカケシタタミ明ルト神ヨイノルヘキカナ

右アサ日山フモト神祭ル往

朝日山 山城

新古今 [illegible]をいうちの川霧立こめて
[illegible]あさ日山[illegible]

夫木又藤原[illegible] 末字[illegible]

若葉 卯花 五月雨 雪 時雨

おなし

夫 恒 梅 スリノ宮 紅葉 雲

月 霞 木下房 アサ

雨山 アメヤマ

藍見川 アユミ 蒹葭 神代[illegible]

三河 夫又[illegible]名所[illegible]

夫廿一 定家 [illegible]のこ[illegible]
[illegible]をさめて

夫八 為忠朝臣三河内名所歌合
[illegible]やまの[illegible]
[illegible]やわれ[illegible]
五月雨

雨杜

夫二十二 山城

[illegible]

雨降山 アメフルヤマ

アメフリ 夫

夫二十四 相模 夫

立[illegible]雨[illegible]乃木の[illegible]
たれ[illegible]

阿弥陀峯 アミダカミネ

山城 愛宕郡

[illegible]

朝日宮

西宗いせ 伊勢

延喜のとし
神風や朝日の宮の[illegible]
[illegible]

安伎湊 アキノミナト

続後撰 紀伊

[illegible]あきの[illegible]
のみちの舟の[illegible]なりけり

[illegible]秋の[illegible]

秋津野

続千載 大和

古今歌 [illegible]紀伊 名

人世の[illegible]秋つのに
[illegible]

安美志図 アミシノシカ

懐中 公任集 未詳

清少納言[illegible]

小世[illegible]アミタカミチコエ[illegible]

今[illegible]月[illegible]

[illegible]

アミタカミチハユカシト[illegible]

足代 アシロ

葦池 ○

夫二十一 紀伊

人天武紀

百七

白浜[illegible]
[illegible]

あ[illegible]桜花
[illegible]

網代濱 アジロノハマ

伊勢

夫十四 寛平 菊合 八雲

新続集[illegible]

夫廿五 [illegible]

[illegible]

秋山 山城

外 ハシラノツノ ツハナ 桜 ー里
ぬるてうつーりへ ーま ミヨシノ川 尾花 萩 カルツナ 池上
ーや ヨフコ鳥
タキノミヘノミフチ山 タキノミヤコ ー里 キリメ山
カケロフノツノ アキツ 人ノ山 杜若 カルカヤ
モカリ舟秋ツノ浦ニサツサシテ 人トモアキツ ユウ 衣業
夫木名寄ニ崎ヲ入秋津 稲津ニ入ルハ不然

続後撰 秀 庶
秋ぎり川とほの里にいそぐらし
よさむなるかな秋の山かぜ

秋坂山 備中

夫木 貞慶元 大嘗
ゆふしぐれふるにつけてもあきさかの
山のもみぢはいろまさるらん

秋篠里 大和

新古今 秀 伊勢
秋篠やとやまの里やしぐるらん
いこまのたけに雲のかかれる

外 ー山 秀 松 竹 搗衣 イコニ山 と山

阿由知潟 尾張

亦日紀尾張国年魚市郡 和名尾張国愛智郡 熱田社ト 新字紀伊
新続古今
あゆちがた塩干の浦を見渡せば
雲の底より立ちのぼりける

万二
桜田へたづなき渡るあゆちがた塩干にけらしたづなきわたる

千鳥

雨宮 未勘

安之保山 常陸
万十四
仙覚抄 新治郡

安之奈山(アシクニヤマ) 肥後
万二十

足利 万九 日
中タニ佐 下野

葦原國(アシハラノクニ) 日本国号 日本紀 天穂日命
外国名 欽明紀
萬葉集 古今 葦原(アシハラ)

葦原のみづほの国と...

芦川 相模
万二十四

芦田川 備後
万二十四

草山 安藝
万 二十五
浦 ...

続古今
[illegible]
この哥ハ[illegible]
[illegible]

網代（アジロ）

山城

拾遺 [illegible]

所 アシロ人　サクラダニ　舟

葦若浦（アシワカノウラ）

ワカノ浦ニアシツノワカキシソ（タルモアル）ヘシ コセ山ヲコテコセ山 フル川ヲ袖フル川トモ云ヘシ ナニハニモヨメルハ 名所ニアラサルコト明ケシ

新勅撰 あしわかの浦によする白浪の しらしな君は[illegible]

[illegible]
一夜も[illegible]

芦屋

筑前

新千 [illegible]
秋玉 唐国の[illegible]
丈千 [illegible]

芦間山

丈二十　近江

舟[illegible]入江のさ[illegible]
あ[illegible]

芦海

丈九二三丈り [illegible]

阿英浦（アシカウラ）

讃岐

新勅撰 波風も[illegible]
百二 [illegible]

葦垣吉野（アシカキヨシノ）

非名所

鶴

○百十代ハトヒ 百四二ノホスケ
所 ト名根　ミコクサ　〃ル　ミサカ　枚　八重山　葛　ミノコスケ　出湯　ムサシノ　松茂　ト云木
舟木ヨル　栗　百ツシニ　郭公　鹿　竹下
一宮ノアトフム　葦ノ山テ　アテキツノ辺　サスロナ　アシカラ小舟　一ト横走　舟名

芦浦

伊勢

名寄

[illegible]

芦城（アシキ）

筑前

廿百八　山十二

[illegible]

○○○
アシヒトツアクリ 一柱騰宮　葦守宮　藍之川
沖武紀　在葉田ヒト 氣沖紀

会初川

信濃

文九 [illegible]
ミノ不被歌今藍川

[illegible]

阿比中山（アヒノ）

近江

和名三浦郡安慰ノアリ コナラハアヰトエヘシ

[illegible]

網代（アジロ）　山城

後拾遺
[illegible]

芦浦　[illegible]

芦屋　筑前

新古今
秋玉
文十

[illegible]

芦間山　近江

文二十
[illegible]

芦海　未勘

文九之廿

[illegible]

芦浦　伊勢

名寄

[illegible]

芦城（アシキ）　筑前

池百八
山十二

文九[illegible]

[illegible]

足柄（アシカラ）　相模

万葉集　カノエサル
[illegible]
藻

枕詞
[illegible]

山　霞　桜　月
雪　時雨　雲　霰　雪
竹乃下　富士　清見原　岩のかけみち
関

一。百十尺ハトヒ　同國ニ小スケ
舟木ヲル　栗　百ツシニ　郭公　鹿　竹下
一ノ岩根　ツル　松　葛　出湯
ミコクサ　ミサカ　八重山　ミノコスケ　ムサシノ
足柄ノ宮井　松主　一玉木　サスロナ　・一横走
足柄ノアトフム　笑ノ山寺　アラキリノ足　アシカラ小舟　舟名

葦垣吉野（アシカキヨシノ）　非名所

藍染川　信濃

藍之川
[illegible]

未勘

[illegible]

阿比中山（アヒノ）　未勘

和名三浦[illegible]
[illegible]

新後拾

あづまぢのちかきわたりや芦垣の
よしの山と名づけそめけん

芦垣のりのつゞき
万葉六 幸于難波宮時笠朝臣金村作歌ニ
忍照難波之国者葦垣乃古郷跡人雖云
比古郷ヲ式部ニ古比郷跡とみる事得て終て
ちゝ事なり

朝原 アシタノハラ　大和　葛下郡

古今
霧立てかりぞ鳴なる片岡乃
あしたの原ハもみぢしぬらん

霰　若菜　若草　新　春雨
女郎花　萩　虎　菜　霰
分　鹿
続千載ハ―　ツラ　笹　郭公　霧　ヨコモル
萩　槿

○阿保 アクネ　柏原　紀伊　京以紀

遇沢 アヒサハ　山家　後同

夫木
東路やあひの中山ほどせばみ
こころのおくの見えもこそあれ

たれ人のるらんしらずあひさめ
あれあえとや人のきゝなん

阿須波原 アスハノハラ　長門

拾玉
うれしきあすはの原けふえぞの
むとちらん花こそきびしれ

阿須加潟 アスカヽカタ　播磨

夫木　文二十五
あすかがたあさふきつくるから人の
ちかひのみちるちりなくなり

葦北 アシキタ　肥後

続拾遺
あし北の野坂の浦に舟出して
水島にゆかん波立つなゆめ
野坂里　拾衣

歌
かうせん　雪　松風

足占山 アウラノ　丹後

続古今
行ゆきてきく人ハ何方よ
ふく待さむらんあしうらの山

芦浦

拾遺
伊勢
摂津　法相寺図　今案京紀伊紀是ハ此名アリ
此所ハ芦ノ浦ノウラ也　他名不見
あしのうらのそこきよくもこゆらん
涙ハよりてもあらなり

相賀浜　伊豫

古事記
なくさのあひねのはまハ杜蠣貝よ
足ふますれあしてよられ

畦日川　山城　久世郡　出鮎鱧等小川之末也　風土記

粟畑 アハ　伊勢　粟名郡　風土記云在市部北土民植五穀雖穀但粟而已大熟故名之

阿波池　日矢牟郡　風土記云此地出名草

海部郡　尾張　風土記ニ出柴胡橘相川芳尚帰
原朴木鮮魚繁多而不知也　神社十二国
社山之数三十郷之数五十村之数八十川
之数八上郡之

吾田郷　尾張　海部郡　風土記　上農

沖須郷　一川出加鹿
翡翠鴨鷺木

コキカヘリ秋ミテリシイセニヤシニメクリスル芦ノヤウラ舟
芦屋井入應

芦屋　摂津
拾遺　あしのやのこやのわたりに日ハくれぬ
いつちゆくらんこまにまかせて
浦　潟　沖　灘　里　苫屋
五月雨　蛍　月　夢　摺衣
ミル　焼塩　千鳥　舟　雲
鹿　摂　芦　鶴　鴦　アシノヤ
ウナヰシトメカオキツキ　カモ
麻　鶯　紡ハ夕帯　鶴入江　時雨　摂　秋也

アシマノ
芦間池　摂津
新拾遺　よしあしのひさたるてるくる
あしの池のさいらちさとりを
ツセ大集　うさきあしの池の水のたハあさ添てて　波ハたちけり

荏鴻郷　尾張ア郡　中農　風土記
霰水郷　同　下農　同
荏嶌川　風土記云出荒貝其貝似蜷短少民家
用為羹
上鹿ノ中
安陪鴻山　同　中嶋郡
風土記云出名材名竹奇石奇禽怪獣　薬艸
異草数多焉　山窟有琥珀焉山之麓有神
号人瀬社不知其本基毎歳四月中ノ亥祭之
用猿兎為供天下有怪則此神鳴動山上有
神号大神社大物主ノ神ノ爾支也昔日有吾市連君
以娘嫁此神會後生一子化為鹿生下失其姿後祭
之不知也大神者お殿也
水名大神
荒磯郷　同　同　上農
油魚郷　同　同　同
縣主郷　同　同　同

アヒツノ
會津山　陸奥
うちわたしーころ　蛍　ツラ、
拾遺　君をのミしのふの里へゆくものを
あひつの山乃はるけきやなそ
里　川　実　里　ホクシ　麻
嵐

ハノミヤ
阿取波宮　上総
旧事紀ツサノヲノ命ノ孫大年神ノ子
波是羽神社旧祥在
新千載　祈むそよあさりのあはすもされ
忘れるとも〇ハこひしな
是ハ方丈二座中のあさりの辯ち小宗仰　あ読ハ
いふんかつくそてまさとされハ是ハ上総国まと

アスカ
飛鳥　大和　高市郡　飛鳥坐神社アリ

天也里　同　同　川出年魚加鹿
葭原郷　同　羽栗郡　風土記云中農
悪井郷　同　同　同出仙虫独活　上農
上鹿アツタ本ニ入
アイチ
愛智郡　同　風土記云熱田社者昔日本武尊巡歴東國
還時取尾張連等遠祖宮簀姫命宿於其家夜
頭向側以隨身劔掛桑木遺之入殿乃驚更往取之
劔有光如神不把得之即謂宮簀姫云此劔神氣宜
奉斎之為吾形影因立社熱田郷名
阿蘇山　伊賀
風土記云出松柏有神号因八幡小泊瀬稚鷦鷯天皇
之御宇國造中田麻呂不祭也神ノ參田天皇也
淡令園社　同　同云有神神楽神也
阿我川　伊賀　同出石骨臭等
阿辨郡　伊賀　風土記云中郡也往昔阿弁忌寸死此有墳
仍名号東限佐与川西限桯劉北限篠嶽南限岸

古今

ゆきとひのふと合して あすか川
ふたゝひてなき月日なりけり

川 里 頭 下 郷 云
云々 方々 柳 秀 萩 葛
秋 杉 秀 氷 方 揉之
幸々 忍 七瀬之

かみなり記云々せてあまみかむくあそふるこあり なり
なれハ くらとぬきの車とりつけて これハ来てうち
いとうしきおとりならを隠ける井もいと乃ましく
なれても 中らハなえしとみえかう
偶るゝ あすら舟 やうかすにみもよし 又もひし
清水の井ハーーもひもさしと わめてるこそとし
さむしきよし
のれ 又市ハーー

赤染集ひみらの人のふみをおこせて
なみてことふ人あ川ひちよこうふるふ人これ
ー文 ー国不見 錦明天皇五拾蚕 月
鏡 法灯 中 もし 風 岩 橋 一カミカハラ
蛙 タラロメ 一シトコ ミムロノ山 夢ニモ 見ル 川
カツラキ山 篠 ー寺 天武紀 螢 古々 八ツ 橋
梅 友 ー 卯花 橋 エキノ 器

村柱菜草多出之中田也山数四十二河数五流共十五
里数荘保数六十三所 川 阿部川 同不見

阿波山 伊賀 阿拝郡
風土記云出松竹枝桂昔日觀松彦香殖稲天皇御宇出六足猿于今有其洞号麻志乃有神号阿波大明神
不条神功皇后也

阿閉山 同 同
風土記云出松竹有壺桜四枝度数十丈

荒木山 同 同
同云出松杉多異禽異獣有神号須智明神
不条猿田彦武内宿祢葛城襲津彦也

穴師山 同 同 上脱大和穴師同名異不見
同云有神号穴師大明神 不条木花宅耶姫也

荒木里 同 同 中肥也

池日里 同 同 同云中肥也有神号油日大明神 螢火耀

神木又宝跡之地 川

阿部郷 同 山田郡 伊勢同名アリ
風土記云土地富饒而民多在郡之西在神曰油日明神
大足立次忠代州内宇奉崇也

下欄
會星 郷 讀同ウトノ郡 和名安布保之

ー澤 同不 風土記云出鮒鯉鮒之奥

阿蘇宮神社 同 イホハラ郡

安年郡 讀同 和名云安倍 アヘノ市 已上二社
風土記云東限布留志川西限志都枝同北限平也山南限藤井浦 座不ㇾ畧之

安樂寺 同郡行基菩薩之宅基之地也安置猫理
四方佛

安濃津 伊勢 安濃郡
同云仁徳三年乙亥定三津其一也夷方寶舩本邦公私之著舩湊入之舩各来于此待其風雲挙国之名湊也去国府二百二十里也富饒徳有之地也准驛宿公滅其三之二

ー神社 同 同云太神宮神戸之地也

荒木神社 伊勢 奄芸郡
同云垂仁天皇三年脱官此名乎被徴為ニ史官来祭此神白髭大明神同一位之社也

アカサカ
赤坂郷 和名 奄芸 アフチ郡
同云大緒三十張鹿革百枚凝菜十五斤胡麻子二石黄今川芦桑蛸木

葵澤 讀同 ウトノ郡

敢國神社 同郡 神名帳伊賀國阿拝郡有敢國神社
同云奉祭乎金山比咩与伊賀美濃社同

佐

沢田川（サハタカハ） 山城

金葉 芦氷 その白糸

すかるにはまさらし さは川 またのつきりし うきねそする

催馬楽 井戸

保るゝさは川袖つくはかり浅けれとくにの宮人高橋わたす

佐波古乃湯（サハコノミユ） 陸奥 名所

於遠

あかすしもあし人のすむ里は さはこのみゆ山乃あなたか

幸橋（サイハヒハシ） 筑前

名寄

海道抄 八モミハモ

夫木集

たれかしる名をもなかみちゆゑ まつ幸ありとはしらん

佐波郡（サハノコホリ） 周防

夫二十二 郡名

嵐のうきまの紅葉を吹やまて さはのかはらすくみえん

佐伯山（サヘキヤマ） 摂津

万七

摂山 天本 名寄云 佐伯山ハ安芸国名歟 佐伯改山也

さへき山うの花もちしかなしきか 手をしとりてハ花ちりぬとも

[illegible]

佐保

大和 源よ歌

古今

さほ山のうきみだれて秋霧の
されば山へをちらくらん

霞 柳 鶯 月 杙
厂 嵐 蘭 萩 紅葉
紫 千鳥 橘 香 山
川 河原 氷 雪 露

里ノ海士

拾遺 石波

か
芦 浦 月 鄙 云
カヒ山 呼子鳥 篠 紫 雲
梓 ミトリ 荒 サホ殿 古へ ナラカシハ
クヌキ 柞 蓑 桜田 海 川門 岩
アサテホスサホ 棹ハサシノカナ之 芝ハ詞ツカケタカ ヘタリ
岩草 芦 山吹 楮 麻 クヌキ原 松
椚 クヌ木 フシ ロカ 原

うら風さひきよ河の里の海戸の
やくとのけふりこそたえぬる

佐渡

人丸集

海 十二集

あまのかるうきにゆきてさる
さるをやかけの花といふらん

はるのはや吹く風のさむくらし
浦っ神 かはるのみさきを

讃岐

人丸集

我はけさめれて見つかるれ
あさいしとこそいはれ

佐奴山

サヌヤマ

万十四

未勘 但馬国

さぬ山よさやとのしれぬる
ねかよくころの歌よみてける

沙額田

サヌカタ

小歯

大和 平群郡額田 鉛多

さぬかたの野への秋萩ゆれて
今さかりをすてらさん

猿橋

サルハシ

万十

甲斐

かしら

猿沢池

サルサハノ

拾遺 大和

か
ナルトノ波 ソヒナ 雪 桜紅 花 蛍 舟
月 厂 雪

わぎもこが寝くたれ髪を猿沢の
いけのつらやしけるもしき

藻

か
猿沢池いかなる人のすみけるを
すみてあさをありけんことはしめされ
まさは池のいけるのなをきて世花
あやめ 折 月 女郎花

深草

拾遺 山城

うちにしも何月あらんときくし
人のあはいひきりふくさよる

佐加野宮

サカトノミヤ

名寄

丈三十四 ［佐渡］

はしけれとおもひをくらし人くまそ
さりしもをの ［illegible］

あさましやおもふのもれけるるの
にものふれてさそやらさらん

坂門

サカト

万十三

大和

之清寧紀

それそのわつらよいよう多網なる
さうさとさくて

酒折宮

サカラリノミヤ

甲斐

大和坂折池アリ

景行紀 後之日本武尊 雄佳之こ歴常陸至甲
斐居酒折宮之時歌曰
かひまりつくとるとていくらか寝つるこ

○サカ 坂折池 大和

坂田寺

未勘

北山　鹿　桜　[illegible]
蓬　若花　萩　月　[illegible]
笹　[illegible]　麻　[illegible]　双[illegible]
[illegible]　虫　露　[illegible]　寺

坂田（サカタ）

近江　郡名

新古今　あふみのや坂田乃稲をかけつみてみちある[illegible]

酒井村（サカヰノ）

丹波

玉葉　やまと[illegible]さか井の村乃[illegible]

坂上（サカノウヘ）

紀伊

日本紀[illegible]

堺入江（サカヒノ）

近江

万九　鹿[illegible]

堺川

越後

夫木　旅人か[illegible]さかひの入江[illegible]

堺浦

和泉

舟[illegible]さかひ川[illegible]

五月山

摂津　ワキイヅル　水

二月の山[illegible]　春山　秋山

古今　さ月山[illegible]

新古　照射　卯花　月

更級（サラシナ）

信濃

古今　わか心なくさめかねつさらしなやをはすて山にてる月をみて

山　川　里　卯花　月

[illegible]

逆川（サカサ）

紀伊

夫二十二　いもの[illegible]

盃井（サカツキ）

上総

池

夫二十四　[illegible]

相模

紀伊

夫二十六

人丸集　あかの[illegible]

佐野

摂津 庵

東路の佐乃ゝ舟はしかけてのみ思ひわたるを知る人のなさ

雪 五月雨 舟橋 中川 月

駒

紀 ヒトリ サノ田トミム一説アリ サホサヽス [illegible]

さくラ サ白苗 雪 中々 舟橋里

駒 ツヽラ 村雨

清か細し 橋ハ、—

建保名所百首家隆ハミツカサキサノく舟橋ヽ名所比在

佐野渡

紀伊

新勅撰

月 雪 駒

ミヽノ海と云狭也と云ところアリテ紀伊国ニアリ日本紀ニ遂越狭野到熊野神邑といつわり 大和 新宮

万三

くるしくもふりくる雨かみわかさきさのゝわたりに家もあらなくに

万七

[illegible]紀伊国の[illegible]

池 夫木二十三

市 基俊集

服 百首

小池 古中

[illegible]さらさの池[illegible]

相楽 サカラカ

万三

山城

郡名

[illegible]

佐田岡 サタノヲカ

大和

万二

朝日てらす佐田のをかへにむれゐつゝ[illegible]

橘の島のみやはあかねかもさたのをかへにとのゐしにゆく

口

隠のこり

岡

夫木 定家

[illegible]

郭又 松原

雪 笹

秋風のさむくあした[illegible]

桜川 サクラカハ

摂津

常陸

つねよりも春へになれは桜川浪の花こそまなくよすらめ

桜宮

続古今

伊勢

新名所歌

[illegible]

佐太池 サタノ

河内

夫木上北文和泉 大和

[illegible]

佐太浦 サタ

出雲

万十一

壬二

[illegible]

薩摩

追門 万三

浮 夫六六

千載

[illegible]

桜本　紀　山城

[illegible]

狭山（サヤマ）

千載　河内

続日本紀天平四十二月築河内国丹比郡狭山下池　名ニハ武蔵
神名帳　狭山堤神社

五月雨にさやまの池の[illegible]

夏　廉　照村

葛

下池　ミカリ　雪　菖　菖蒲　蛙

左奈都良（サナツラ）　万十四　薩戸　名寄

樋山　但百十四行［illegible］

さなつらの岡にあはまきかなしきが
こまはたくともわはそともはし

曝井（サラシイ）　武蔵　和名那珂郡

万九

三つ栗の中にむかへるさらし井の
絶えずかよはむそこにつまもが

夫木　五月雨　[illegible]

[illegible]

狭井川（サイ）　大和

城上郡　延喜式ニ狭井坐大神荒魂神社五座

古中

さゐ川の雲たちわたりうねひ山
このはさやきぬ風ふかんとす

佐野　名所

佐麼形山（サマカタ）　筑前　名寄

又周防国又筑前にも

拾遺

[illegible]

月　雲　塩干

佐夜中山（サヤノ）　遠江

古今

東路のさやの中山なかなかに
何か人を思ひそめけん

新古　香　月　鹿　霧
時雨　雪　霜　鶉
雲　浦波

下　笹　嵐　根　松　坂

[illegible]

狭野（サノ）　サノヽ岳　万三

大学　懐記

夫廿一

万廿二

ヤス郡ニ[illegible]アリ

[illegible]

夫二十一

[illegible]

佐比松原　和泉　河内　名寄　八雲の抄

[illegible]

桜山　名所

[illegible]

冴野沼（サエノヌマ） 山城

続古今

小塩山まつ風さむし大原乃
冴えの沼やさえまさるらん

楽浪（ササナミノ） 志賀

千載

さゝ浪やくにつみ神のうらさびて
ふるき都に月ひとりすむ

小竹嶋（サヽシマ） 近江

名寄 後

続拾遺

さゝ嶋やよする月の影清て
いそこす波に秋風ぞふく

鹿

霧

桜麻野 未勘

夫二十三

於忌

桜の宮

桜谷

うらのあしろ

松

こがらしのさくらの山乃むさゝびの
[illegible]
[illegible]
さくらの山の[illegible]乃

夫二十二

さくらあさの[illegible]のわるをとつくる
[illegible]

桜間池 紀伊

夫二十三

かくとしもみる人さもなきさもあれて
ちりのこりけるさくらまの池

桜田 尾張

万三

和名 尾張愛智郡 作良田

さくら田へたづなきわたるあゆちがた
塩干にけらしたづなきわたる

苗代水

わかばの風

鷺坂（サギサカ） 山城

彩和撰

万九

山しろのくせの鷺坂神代より
春ははりつゝ秋はちりけり

か

こゑたてゝ 雪 白鷺の ーー ーー山 鷺

若丹 夕ぐれの鷺乃[illegible] 京下テルナヘニ[illegible]

白ツヽジ 松 卯花

佐紀（サキ） 大和 添下郡

霞

風雅

春山の佐紀の岡べにおりて
[illegible]

比布家 万

春山のさきの千本の黒木
若菜つむ妹の[illegible]

か 女郎花 萩 カツミ 杜若 ーー沼

菅 くつ里 ミカリ山 月

白ツヽジ クス ーー山 ーー宮 桜

桜井 大和

佐山 大化

続日本紀 卅一 帝僧伯内上署 桜井寺白壁 之豆下署

ーー寺 宗陵紀出

[illegible]

桜井里 山城

後拾 桜井ハーし

赤染衛門集 六月さくらゐの里[illegible]

[illegible]

桜井の里

桂月

佐耶加山（サヤカ） 薩摩 未勘

夫二十

さやか山[illegible]月[illegible]

佐堤の崎（サテノサキ）

伊勢 楢山

[illegible]

小江浦

紀伊 名寄

[illegible]

狭城池　崇神紀

指出磯（サシテノイソ）　未勘　敷名甲斐ニ甲斐ト成ル

古今　塩の山さしての磯にすむ千鳥君か御代をは八千代とそ鳴く

月

かぢ　岩ね松　アマ小舟　かめのこ—　花

佐比江（サヒエ）　播磨

採撰

身をへてあらたなるさひえ〔以下判読困難〕

佐々乃池　上野又相模　夫木　サヽノ池　サヽノ池トシテ三ヶ所アリ

篠川　未勘　万　サヽ川ノサヽ〔以下判読困難〕　名アサホラケ〔以下判読困難〕

左々乃山（サヽノ）　武蔵

古　あこの山いはへくさうけて　のされさていへし

このいあかしるる

小竹北（サヽタノモリ）　未勘　万十　〔朱注判読困難〕

佐々田杜（サヽタノモリ）　未勘

海士の古良集

夫木集

五月雨に佐々田の杜乃〔以下判読困難〕

佐々礼石山（サヽレイシノヤマ）　丹波　〔朱〕夫木集ニ丹波ト

〔歌判読困難〕

下坂

実古里　風土記　伊賀　阿弁郡　但ミコノ里ト称スル也不知

中肥也有神号天皇不奈事主也

里山　同　山田郡

多松枝郡之東北登田山宇此山焼数月　越年不消

澤田山　同　同

有郡之東北松多出名材禽獣集在神曰澤田明神不知奉崇時代

狭田郷　同　名張　和名鈔不載

有郡之西民用少土地亦瘠貢出葛蔵

塞田郷　同　同

在郡之西北土地富饒出松竹

坂本荘　河内　ミな郡

貢鶴一ノ鴨桑麻竹

篠浪（サヽナミ）　近江　滋賀郡

古事記　垂仁紀　達仁元年会

〔歌判読困難〕

〜山　欽明紀　〜栗栖　神功紀　〜ノフルキ放

讃良郡（サラヽノコホリ）　河内

丈二十一

〔歌判読困難〕

神楽良小野（サラヽノヲノ）　大和

万之七　同十六

天にあるさゝらの小野になゝ菅〔以下判読困難〕

狭師郷　尾張　中嶋郡　上ノ中農風土記　川出鯉鱸

櫻田郷　伊勢　奄芸郡　風土記
櫻谷　同　同　同云貢柏梓杉松藤葛及狐狸
　捉猪木
櫻谷神社　同　同　同云推古天皇五年七月始祭事
　不祭國雄神也
坂上郷 サカカミ 和名　奄芸　濱名　同云貢松栢胡桃杉梅及
　紫胡黄芩鹿兎鶴鳫雉木瓜鮮魚乙
　以鮭鮒有美味充内膳司之料
坂本 サカモト　同　同　同云貢梓杉栢楊梅枇檎康
　兎狐狸雉乾木及茯苓土根皮布毎皆造於
　貢濱名橋材用又出橋工此地尤宜木工
佐奈池　同　フナコホリ　同云貢鰣鰻等生筍松藻土菜察敗之為官業
澤井神社　同　同　同云宣化元年丁巳不祭級長戸邊也級長彦津也
　有神家巫戸木

幸栫神社　奄芸　イハタ郡　同云安閑天皇元年甲辰十二月不祭
　經津主神也
相良浦　里　同　蓁原郡　同云公穀滅二海料年貢
　出諸鮮諸禽　虫食
幸之社　駿河　ウトノ郡　同云所祭高皇産霊神也
澤田川　同郡　風土記脱注
酒瓶神社　同　イホハラ郡　同云大酒解令小酒解
　令也　気行　息長帯日別天皇十三年癸未三月初奉
　官幣國中四宮也

耳浩橋 サヽヤキノハシ　備後　夫木　丹後
　丈二十一
　くるのなる[illegible]川よ[illegible]
　[illegible]の橋　志のひ[illegible]

小竹之嶽 サヽノタケ　奄芸　夫木又丹後ニ
　丈二十
　名寄
　[illegible]小竹ふの山乃[illegible]
　[illegible]
　岩上の[illegible]ふ乃[illegible]
　今や[illegible]

狭々城山　奄芸　只雄暑紀

佐々岸 サヽキ　山城
　山家集[illegible]のけ[illegible]
　[illegible]
　かけひ[illegible]

小竹嶋　同え　播山　百七
　嵳ニノミ口キテミエ[illegible]サヽ[illegible]イツコス岐ノシクノハオモホエ

篠竹 伊勢 播中記ニ三エ
〔篠ち備江〕諸国名寄云未知之段先然々先迷為国名立之或伊豆国立之
今云兆名不見仙覚為播津有

嵜玉 サキタマ　武蔵
　郡名　前玉郡山嵜玉神社
　[illegible]

池　百九

津　同古

宮　丈卅四
　[illegible]

碕田川 サキタカハ　越中
　射水郡
　百十九巻
　[illegible]

前玉 サキツミテ　武蔵
　サキ玉ノヲサキノ池ニ鴨ノハチキルヲサキ池ニ入

佐気沢鴫　赤染
　[illegible]　橋舟　[illegible]
　播山立し
　[illegible]

鷺嶋 サキミマ　伊勢
　[illegible]
　あちまさ乃[illegible]

狭城池　上阪也

山家

ゆふまくれのいとをふりまかれ
たつ乃を海ゝうちよせてけり

鷺杜（サギノモリ）　山城

拾玉

ひえの山ハみとこそいらく織れ
鷺もいろある ゆふ乃もりより

醒井（サメカ井）　美濃　（名寄无く）　不破郡　古事紀 居醒井清水こと

夫木廿六

むすふてふ涼をすさなく
うれしの由もさめか井のかう

ふるき清水

川となる末まて清し　月

樸岸（山ミ子）　讃岐　那珂郡

鳩　万二巻

をゝしけ鳩ハたはれ名なりけり
さゝ〇れしまる

山　日吉哥

住よしもあらはとりて紀まし　ことのよ
岸ものゝいさ こゝよりしきや

五月雨川（サミダレカハ）　未勘　但五月雨の川とかけ他あるへし

夫二十四

瀬をはやみ さつき川のなかれて
こ綾さへうたる 梅のひよそなせ

雑賀（サヒカ）　紀伊

地　万六巻

たかの浦の地そくひつこゝゆれ
此さうしまなきうれさ
こ此なふのたか雑の浦よりてと詠え
あかのもの火焼すりうゝ

浦　同七

沖つも

まのかしつく　ゐつま

佐比川（サヒカハ）　山城

拾　好忠家集

若きのみありのまにゝりすさひ川
めれくもなれ ほりやうてまし

鷺坂　山同

拾玉仲集ゑみのさ此さりしかかよ物りまてて久し
わそわかとかくみさきつり旅衣ゑとみかのさちうろ行り

佐陀社　伊勢　未兵歟
風土記云在阿波郡小多出某云々
佐久間郷　尾張　中嶋歟　風土記云上農
鮭田郷　同　羽粟歟　同　上農
左手兵郷　同　同
狭山　同　伊賀　出松杉荻苓
桜か山　伊賀　同云出松竹桜梅　一里中下肥也
坂戸山　同　神名帳　一神社
風土記云出杉桧有神号坂戸若宮不祭雑産
霊令也
篠嶽　同　何兵歟
同云出杉杉有神号天皇不祭事代主也又有神
号佐々大明神　神名帳佐々神社

卷

紀伊　紀伊

海　続古今　いもしまやあらきえまへの浦伝ひきぬるみそてふる月る

霞　月　雪　浦伝　中原

万入九葉きのふる
あさみよの乃木柳いてこん来て波ゐ風のあるやと
きの川　きのちかき　一内　網
湊　カナノミタチ　紀陽承嶋　紀水川　ウケイセシニ　直郷
タッカラ

切原　キリハラ　信濃

捨遺　あつ坂の里の君もとふさなし　みそらいつこちのこま

伎波都久岡　キハツクノヲカ　常陸　百十四　万葉集東歌国ノ名不知　仙覚抄常陸新冶壁郡にと
きはつくの岳乃くさみちかつれ　ここにありなやるとは　[illegible]

木庭　キニハ　橘ゲ
散木きるはひし御よて有れかりけるちくれ　かるよらねとまりあそこにやといふとまて　とうこせぬなみさのあはかれもきるはとすもぬ物なそ有

伎倍林　キヘノハヤシ　遠江　百十四　有玉歌
あうあの玉への林にな寝さてゆきうつるいとまれさくる

月　芳　実清水
冲　か　庭花

切芽園（キリフノソノ）　か
拾遺　全〔江〕
胡まこ紀こ〔ら〕ふの〔里〕よ〔り〕旅ハ
ちられひつきの〔り〕ゆるりけり

笹　か　康　芳　〔名〕〔所〕　竹

衣笠山（キヌカサヤマ）　山城
続古今
〔言〕よき〔く〕〔き〕ね〔ぬ〕〔ら〕さ山〔を〕ま〔さ〕られハ
〔ま〕ちりて〔そ〕ふ〔ら〕〔雨〕〔も〕〔や〕よハ

非〔冬〕　か　〔名〕　〔名〕　〔若〕葉　〔友〕ハカヘ

桑〔梁〕　キリ〔?〕日〔?〕
こへ人のま〔?〕〔?〕まれて　さ〔?〕
入〔?〕し〔?〕いるとところ

殺目山（キリメヤマ）（イタメヤマ）　ヒカキ集　タチシキリ　キリ〔?〕カフリツラシ〔?〕秋ノセキニイリヌル
紀伊　橘山　夫大和又紀伊とも
万十二
〔き〕り〔め〕山〔?〕ふ〔?〕の〔?〕〔?〕
〔?〕の〔?〕〔?〕〔?〕

縮川　全〔江〕
〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕　夫三十一　〔名〕〔?〕
秋つ乃里ハ〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕
〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕の山〔も〕〔?〕〔?〕

〔?〕中
何〔?〕ハみてみへきつ〔?〕〔?〕
か〔?〕〔?〕ひし人〔?〕〔?〕

衣々山　清〔輿〕
衣摺（スリ）　〔?〕〔?〕紀　河内〔?〕〔?〕地名
〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕山〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕
〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕ハ〔?〕〔?〕

清水　山城
〔芳〕丹集
〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕
〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕

清滝（キヨタキ）　山城　〔?〕〔?〕〔?〕
セリ　スミツメノ　〔名〕〔所〕
〔康〕　ツミ〔?〕
古今
清〔?〕〔?〕のせ〔?〕〔?〕白糸〔?〕〔?〕〔?〕
山〔?〕〔?〕〔?〕て〔?〕〔?〕〔?〕と

筏　川　山〔?〕　月　雪　水
〔?〕旅　松〔?〕〔?〕

〔?〕〔?〕〔?〕清滝〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕か
〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕
〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕
〔?〕〔?〕〔?〕
霰　〔?〕〔?〕　〔?〕　〔?〕

清滝社　山城　〔?〕〔?〕
〔千〕載
醍醐〔?〕〔?〕の社〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕
〔?〕雪〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕
〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕の山〔?〕

山　〔?〕〔?〕集
滝　〔?〕〔?〕
寺　拾玉
〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕
〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕
〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕
清〔?〕〔?〕〔?〕の〔?〕〔?〕の〔?〕〔?〕

浄見原（キヨミハラ）　大和
万　二　十　帝歌
〔?〕〔?〕
〔?〕〔?〕の清〔?〕〔?〕の〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕
〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕清〔?〕川〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕の
〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕

〔?〕〔?〕姫山（キヨヒメ）　〔?〕〔?〕
夫木〔?〕　〔?〕〔?〕
さよ〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕
きよひめのこ〔?〕〔?〕よひめ乃山

清隅池（キヨスミノイケ）　大和
万十三　〔?〕
〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕
〔?〕心清〔?〕〔?〕池の〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕
〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕〔?〕

〇〔?〕海　〔?〕仁紀

弁猶也
ありとくもいつくしみあかくかくさる山の紅葉の衣
花雪

清河原（キヨキカハラ）
千載　非名
夫木 川ツミヤ清キカハラ
嗟すなり中やらん月うけ乃
清きかはらにちとりなくなり
万六
万九　佐保川ノ清河原ニ鳴チドリ
ニサキテ清河原　ヨシノ川清河内
四十一　玉久世ノ——ニミツキシテ
四十七　泉川——ニ——ヲトヽメ
七　藤多キツ——ニアサヽラス

清渚（キヨキナギサ）
後撰　非名
人もみなわれをハこゝろなくて
清きなきさをいふそすれらん
万十三　ニ四十 清キナギサニアサナキニ
万六七　沖つ島清きなきさに風ふけは
日本大竹宮清ニ玉ミケル清きなきさを
伊勢集　みこの海清きなきさ
浮ゐ日いその海清きなきさ

祇陀林（キダリン）
□ 来田之邑
山城
拾遺
京極中の門地蔵堂とと
赤染集　祇陀林にて聖の作乃松のもとのそ
らひきしてゆかせて釈迦仏の事ふみうつして
わかやのけるかよ弁のもちひとうち松にみすり
みかしらゝる月にかさするうてかくれぬるへし　釈迦佛よりは
はしきみとかのいしよ
ふくみきよ川のあはぎえそからむさしいいてはらん

垣根
けふそ立ちかへれる山の紅乃
みゆつしかけきよきものいけ

北長尾（キタナガヲ）
山城
葛城郡
新家集　弘元年北長尾の山荘にあるかたみつける
ようさんかよりて又立出て松かとたてる奇の中よ
庭に山のしたかへんのあとまゆめのゆくへゆ
ちうえ清和主御集秋彼岸よ友よのこうよ依る家そ
京庭に寄りし北長尾の松京乃おほすくしとて
かしの松の縁乃かしきまてつきいたのむけるりけり

清閑
駿河
細花　もとハ神ハ清こゝろ実のあや
栗をもたれぬひそなし
関　深　秋山　霞　桜
月　寄　和寄　舟　塩竈
庵原　富士

北野
山城
□ 岩加之 弁 庵　葛　千鳥　氷　空ノト山　深
岩殿波　鷺　若松原　小川　横ハシリ
空山　松虫　嵐　秋ね
香　ミホノ浦　日暮　沖ノ葵　イソ山ワタヒ　岩ゾ袖
鳴　アライソ　ハナレ杉　郭公　若菜　一
後撰　まくらの神のこゝろの涼しかれて
なさくりぬもれやなきもさん
宮　神　現人のこゝ　松　一夜松
注連縄　本郷

檜河
山城
乙訓郡
又二十八
やたくるゝ人のしれこゝろよ川
けあさもれんはをとまて

檜坂
山城
散木集
宮郡
うちたえてねさるこゝろなり
こうしくといひるさうへりやて

衣笠里（キナシノサト）
衣笠棲史（キナレノサト）
其史本廿一丈と奈良里ヲ
御縁ヨリテキナラノ里ト伝
と謂てゆ此名と出せり
ゆかれたちこそ山の邦たきりをは里の松の古るよ
かれこゝる丸の史よら細の現書丸やよきかなしな

城上宮（キノウヘノミヤ）
大和
城上水流邑　武烈
万二七
あさもよひきの上乃宮をとこ
ろやとあそうしそしと

か 芝生 郭公 樗 ツハナ 梯 菫 杜 イノリコフ門 哥枕

菱泉ノ家 雪 秋 蔓 紅 花 苔

木曽

信濃

三代実録第三十六 通木曽道一

依功美濃国賜二封邑事アリ 然レハ美濃ナル(キソ久シク信濃ニヨミ来リ)

拾遺

やくよいそひハきかすそたなのなる
きそちの橋のみそうやあそ

橋 石坂 山 橋 夕立

月 雪 も 菜京 風越

服楢里

キナラノサト

か 清少納言も橋ハ

アサキヌ ノ川 セミ カミノミサカ

一ノ 五月雨 坂口 五有天も 本賊 橋衣 風ノハフリ

ヨフコトリ 郡之

峠 山

奈良甲也上ヨリ言葉ノ縁ニツヾクル テキナラトモ云 名所アルニ アルナナレ フルヲ袖フル山神フル川 巨勢ヲ コテコセ山 コテコセ川トニ云カ如シ

城山

キノヤマ

筑前

万七 日五

今よりハきの山みちハさひしからん
我かよひしとふかしあのと
梯路ちくいいつもろそうう
このきのやまに雪ハふるらん

菊川

キクカハ

遠江

十六夜日記

菊 里 暮合

てらしんとおもひやるにもあつさちる
ましいらうハきく川のこと

以上夫木八廿一

菊多杜

キクタノモリ

一條ノ 菊久乃池 未詳 夫木十七 万五 御室 漬サカ 此 寛和ニ池アリ アサコトニ氷ソ今ハ水ニケル 哀カレハツルキクノ池水

清少納言も杜ハし

后町井

キサキマチノヰ

清少納言も井ハし

木村

備中

木丸殿

キノマルトノ

筑前

玉葉

新勅撰よ一

旅衣きるのの山ハ名のらして
梓弓 折し秋の夕かれ

万六 / 同十二 / 秋風 / 続古

かくれさかへ此山の許わ玉あそしつ更に人もうれ
ことひよさうの立よ鳴きのまうゝ時すれふるくれ
鳴かれこちらもとのけうきうれ里のまあふ玉えよ
たそとさおきをもひさなれといつハちやまうちり

続拾遺

名宗もハ人ものわへ一名のつまん
本丸存そいうそとれまし

企救濱

キクノハマ

続拾遺

豊前

玉葉

橋 萩 ナノリソ 橋 郭公 萩 灘 夜

企救歌

まてのくさみうかせ 松かえさへ
うらふ比の人をたのまし

一〇

〇 城田 キシタ

沙石記

夫三十一

色ふくろむつかみなのさかれ
さるれうけとハ今そあつくし

岸野

キシノ

万十六

夫木二

浦 万七

摂津

住吉歌

住のえれのこえさふれ花と
ろれ花いもいろれしてをうん
夕さ摘ハうれしこゆ住江の
きしれ萩をあちふらうちこ
悔しくもみちぬる塩かすみ江乃
ぶしゝれうこゆりましあのて
思そく岸れうこうもすう限
つまきゝれゑかこの乞みゃん
住江のさしれうとたちきるかれ
おもくいもとこうらしもうと

〇 杵鴻山 キシニ 玄仁 之鴻 折哥

日十一

貴之杜

キシ

清少納言も杜ハし

吉志美萬留

キシミカクケ

肥前

仙覚万葉抄引風土記云

か

一云濱　一云濱　一池菱

葉水池　氷　霰　雪

後園前栽くさ〱の實を借よさくの實
といふ事ハくさ〱ハ菊の類漢與り
ありしれをくさ〱といふなるへし

岐久閑

詞花

秋ふかくなりにけれはくさ〱れて
下葉月ころありけり

源氏

うつせみのせきと川の関きりにゆかせけるん
陸奥紙く葉ハくさ〱の実

客人宮　名所

新古今かへるうた住吉時白山より
まいてうけるを聞ひいて日吉乃
客人の宮へよて侍りける
　　　　　　　　　　　　　　　　　前僧
やしろふるうれ白山にしていかいの雪を積よ

後拾遺

客人の宮のおほむかをかたてある
いつくへのこちゆかりて山さく
今もわかれに宮とふりて

キニセノ 来荷世山　大和

拾遺

万七

我せこをこち（キニセノヤニ）世山（コチコセヤニ）と人ハいへと
君もきまさぬ山の名ならし

コチコロハ来リニセノ心ナレハキニセトワヘタルナリ
異本アルニアラス巨勢山之

キフネ 貴布祢　山城　愛宕郡

後拾遺

おもふことありて川上にあるを
きふねといふ人とわすられけり

川 水

螢

菓代

後拾遺

月

本歌

紀氏

岐比佐へ嶋　備前

万三

あつかさのさしつ思ひを
菓をめくやいもかよ紋と

万六

児島郡

飫猶紀伊宍児島郡　キヒサノコシニノコホリ

やまとらのこひのうまをさそゆへ
たらしたらしにゆかんも

攝

岐志波ら　筑前

古今集

いくたひもとりしをちへ
たのめしことそゆかりけり

本根山　伊賀

神名帳本根神社

キサカノ 波佐岡神社　神名　〃　フチコホリ

風土記云出松竹有神号酒地明神　不祭達肯
見命也

土月所祭天児屋根命大宮比咩也有神家

平戸祝部等宅

行徳寺　同　同

同敏達天皇十三年百済国日羅於此山修験

児島法　安放王寺

象潟　御手　同　同　神名波佐神社

同云貢備柚柑午房鶴雁鵠班鯛鰭蛤等
並麦門冬黄柏茯苓栢子車前子等

キロウミノ 欲満神社　神名　同　秦原郡

同云垂仁二十六年始祭少彦名命也

紀幣　駿河　イホハラ郡　同云貢麻帛野剣等

紀幣神社　同　祭大歳神也

北高橋　同郡

歌 くらヽ山 しこ文 扇 若ち
蓍ナ川上 シツム 大川田 百敷
夕立 五月雨

象潟（キサカタ）

採於送 出羽 延喜式十八蚶方駅

世中ハかくてもへけりきさかたの
あまのとまやをわかやとにして

歌 沖 寄巻帆 続中ニアリ 千鳥 一ノ宮 モシホ草

象山

大和

ねむ

みよしのゝきさ山かけにたてる松
いく秋風にそなれきぬらん

小川 月

歌 中山 卅首 しま山 五月雨 ヨフコトリ 丹生 サハクタ 十市里 玉梓

吉備中山（キヒノナカヤマ）

備中

古今

鶯

松

まかねふくきひの中山帯にせる
ほそ谷川の音のさやけさ

経る哉
かくしてそひの中山昔より名のふる今のよまて

哥 清御し山ハ一 （花） 鹿

月 花 山田 苗代 五月雨 螢 宮
キヒノサカ ― トヨサカ ― 氷ノ節 玉ノ節 ― 小山
郭公

ゆ

万木杜（ユルキノモリ） 近江

千載

[illegible]にしおりて[illegible]ハゆるぎの杜[illegible]も　いつくさ[illegible]のいけやまくめる

[illegible]

村路

[illegible]

アラヤキノ[illegible]月　松　村[illegible]　蛙

アラサキノ[illegible]

湯津波村（ユツハノムラ） 非名所

続後拾遺

あしひきの[illegible]川[illegible]けて[illegible]月の　ゆつはむ村[illegible]みえ[illegible]けり

由流木橋（ユルキノハシ） 伊豫 八雲

懐中

みよしの[illegible]ハ[illegible]ゆるぎの[illegible]　[illegible]を秋ハ[illegible]とみちせり

由多野（ユタノ） 伊勢

夫二十二

散木

[illegible]川やゆきのを[illegible]　山田の[illegible]乃松[illegible]のわり　[illegible]の[illegible]て[illegible]　手[illegible]川の[illegible]

弓弦葉御井（ユツルハノミヰ） 大和

万二

いにしへ[illegible]ゆつるは[illegible]　[illegible]

弓槻嶽（ユツキカタケ） 大和

続古今

あしひきの[illegible]ゆつきか嶽[illegible]　いつしのうへ[illegible]月[illegible]

霞　五月雨　月　雪　雲

樵東　老向　宮師

[illegible]

サツ人[illegible]

[illegible] ソチ　[illegible]火　竹 千[illegible]

万葉集　一十市皇女参赴於伊勢神宮時

見波多横山巌吹黄刀自作歌

河上乃（カハカミノ）湯津（ユツ）磐村（イハムラ）ニ草（クサ）武（ム）左（サ）受（ス）常（ツネ）丹（ニ）毛（モ）

冀（ナ）名（ト）常（コ）處（ト）女（ヲトメ）煮（ニ）手（テ）

湯（ユツ）津磐村ハ岩ノ名ナリ此哥を以て

名所とするハ[illegible]

弓弦葉峯 之[illegible]

清輔朝臣[illegible]

[illegible]

由良山（ユラノヤマ） 丹波

夫二十八

ゆらの山のふもとの松[illegible]　[illegible]人[illegible]

由乃古嶋（ユノフルシマ） 摂津

[illegible]集

ゆの[illegible]とも[illegible]て[illegible]の[illegible]する[illegible]て

ゆきかへ[illegible]の[illegible]

弓削河原 河内

[illegible]　[illegible]川[illegible]　延喜式弓削神社

[illegible]をてゆけのかはら[illegible]

由良（ユラ） 丹後

新古今 ゆらのとを渡る舟人かぢをたえ ゆくへもしらぬ恋のみちかな

是ハ由良湊紀伊ニテ丹後ト[illegible]丹後ナル[illegible]ヨシ

霞 湊 門 月

松（カ） 夫木 ヨサノウラ 郡 ユラノトノ トナカノイソリ 千鳥

暁やよさのうらわの松をまにかよふ千鳥ゆらのとの人

湯等（ユラ） 紀伊

新勅撰 妹がこの玉を拾ふしき此の ゆらのとによせ来るしつ

湊 月 舟 玉 霞

若（カ） 花 貝 釣 濱 白カミノイソ

指布山（ユフノヤマ） 丹波

十五百番 五月雨ハゆふ（は）かりの[illegible]おちてとをみる人きよう

夫廿三 柳本ゆふけのに[illegible]たかくせよてつれ

遊副河（ユフカハ） 名寄 大和 夕ハ不比

入日サス夕カリラノハシタハレテ

名寄云此名所アトモカクレス 吉野郡

万代とちよひやちよいふ○ならぬ ゆふの山こそ千ハ春りけれ

百一巻 山つこのわたつきとは（へ）こハならさし

もち彩をハかみちらさゆ川の瀬を

大きけよつくまつと

木綿間山（ユフマヤマ）（夕） 夫九 旧名未 名寄 播山

古今集にハゆふまの山とあり

こえまにこひしき子とゆふま山

恋ひもしるかなかはゆふくり

たれ君をかこたんと見れとゆふま山

ゆふま山ふるのこれまうちこえて

せこれなくるもこ○はるる

百十二 四十四未詳園 古言三十卷 斎会席所

湯原（ユノハラ） 上北 康 ミソマノ 萩 宗舟 傍舟

雲紀 筑前 二 冬京ニハ大和

万葉卷六

萩塚田温泉はて鶴の鳴とは[illegible] 旅人

湯のはらに鳴あしたつハあとしてく

いもまこふれや時をわかすなく

万葉云帥大伴卿宿次田温泉聞鶴喧作歌ニと

徒和哥本集云つきのとハてゆりけるまつさの

湯のひとひとなれてとき経行はくしくて

とられたまひ夕時の子く

夕景山（ユフカゲヤマ） 尾張 未勘 但拠名所記 羽栗郡 風土記有神号玄井宮

続古今 かれしふ雲をまちふ冬枯の ゆふかけ山乃みちのはるかさ

石 嫁

木綿崎（ユフサキ） 月 懐中 播磨 夫十二 ユフハヤニケフ越ルレハタヒコロモ スソノニ風ニラシカナクナリ 夫木

玉葉集 神のますちらくこときいて かけそまのゆふさきのもり

浦 山家 ちえりたつよろ風いつさきむへん

おなしれなるゆふさきのもり 三百集

夕暮山（ユフクレヤマ）（ノ） 夫二十 未勘

吹志の声もほれける暁かな 秋りそうつむゆふくれの山

夕日浦 夫二十五 丹後

いさこるふえてをきちれほきかや

ゆふ日のうらのあはれかしうて

湯坂（ユサカ） 夫二十七 未勘

東路のゆさかを越てなかむれて 高わ本なるて早川のうつ

結八川（ユフバノカハ） 未勘 詞林

但万葉 御之 ある居ろれ 名寄十七八七ニ同ニ入

続後撰 後

ゆふは川岩もと浪のねよすゞく 名残あらずなくあかれ

弁 ワカヒモヲ妹カ手ニモテ ――

ユフハカワチ 夫木集 ユフハ山 妹カヒモ ――

イハコスナリ 夫木 散ロタレ月

木綿園（ユフツノ） 名寄

千載 大宰 悠

ひさかたの雪の明ぼのゆふその日みるさへそすゞしかりける

木綿山（ユフヤマ） 豊後

弁 j村 弁記 月

延喜式豊後国由布郡アリ

壱岐（ユキ） 鴻 万十五 人丸集

ゆきつくす 道もわからぬ あさねして いかで都の うき世しらん

たなばたのかけわたしつる ゆふだちの 白雲のそらに ゆきつるを

雪のあとの 露ぞてらすの うらべをと ささやきて

仲文集 山のゆきのま なる時ひなり 夫木九 ふりまがふ雪の跡

壬二 ツナレ松 見わたせし 高きまの あさつる つゆとて

牧ノ小牛 三年（テ）ハナス

雪林（ユキノハヤシ） 名寄 未勘

ふりつもるけさは あたりの雪けれ 帰るの帽かれ

雪高濱（ユキノタカハマ） 佐渡

未来言 濱下 佐渡

雪白濱（ユキノシラハマ） 但馬

雪宇山 未勘

万十五

ふりつもる 雪のきえてぞ かへるとも 木のはけも みよぬうしれうに風

無ワタルケフリノ末モハテツツヲトキ 高ケノ山ノオクノタクレ

名寄 並ニ 此公不死

続古今 玉葉

あしもてたわかるまつの ゆふ山いづる月をとらへん

ちはやぶる 尾上のねよふくへて ゆふ山いつる 秀の里人

此玉葉哥 古今名寄ニアラテ タヽ タノ山ナリ

弁 万七

ともかくも ゆふの山 きまりて 空のあかねん

ゆふの雪 ゆふのけ ゆふかけ 雪ゆる

花鳥 霞 あかつきにゆふのふ

郭公 若 ー川 玉葉 卯花

往生院（ユキラウシヤウヰン） 山城

続古今 往生院といふちのあるよし人にすゝめて

よるへのゆきて うまれ やがてそ うかなのさらけれ すなれ

雪消沢（ユキケノサハ）

非名寄 雪消水 雪消沢ヘ取 能宣 大和

六帖 古撰集

但馬なる 雪の志らまゆ かれるを 花しものと人のとへかし

あさまたき 打出しはなにかしきや おかしは卯けし ゆきのしら尾

月のすむ池のさ風に ふみそへ うきわたり ゆきのしらえて

未木 行合杜（ユキアヒノモリ） 未勘 千鳥

名寄

風かよふ 一ツの家やこえゆかん 家と秋と北ゆきあひのもり

行合橋（ユキアヒノハシ） 未勘

明玉

はるはよ いかにそえか 夏へたつる 霧と月との ゆくあひのり

菱曲（ヒシノワタ） 大和

菱淵川 未勘 ミルカラニウツ・トハナニ菱子川 サカニク水ニヤトル月カケ

名寄 並ニ

往箕里（ユキミノサト） 万三 エソーー

大山城 楯山 七添収

花 百十八 エトトリエキミノ里ニ妹ヲ オキテ 心ゾラナリツテハフメ 氏

ゆきかへり 人とみて あふ上は あけ菱のつ

せとはうら見て 則まあまかで

風雅　あられふるゆきけの[illegible]神[illegible]
まさる[illegible]つむ

行合（ユキアヒ）　大和

新勅撰　たのつるの行合のはせをうちわたり
しく人なやいりそそん

百九
いゆき合の坂のふもとに咲きける桜の花の匂ひをもいる
十
ゆきあふの行合のせをとる時をあはしも萩の花さく

遊廻岡（ユキノ）　大和

新拾遺　あすか川ゆくての岡乃秋萩ハ
けふふる雨にちりやさるらん

桜　萩　雪　菖

柳　刈萱　ツヽシ　菖　卯花
郭公　時雨　蓮

菱野　摂津　名摂津古作ニ之く

山家
まれ二　[illegible]
らをはふねえよ[illegible]あされなり
ゆめの[illegible]もうやなくらん
あらやいむくりふらんあるちの
菱の[illegible]のあらしふるらく

菱山　甲斐

夫二十
旅人[illegible]つらさよゆめやさえと
うらひあてゆうつらん

菱崎川　播磨

三代実録十五天紀十年国十二月十日
播磨国正六位上射目埼神授従五位
下

六帖
うつよいあうもいえすそう流なる
ゆめさえ紀川のうれてもあらん

[illegible]
いやまのふなる菱さ紀川とつうそ
別てもめともよりふらう菱さ紀川をられるらん

夫九
五のれ菱さ紀川とここつろ[illegible]人まあふさし

菱杜　未知

仁安元年[illegible]会大[illegible]て[illegible]ほとしらす
菱のもりきく今そなう判六歌[illegible]菱のもりこそ[illegible]
まらへねあ[illegible]ゆかん

下服
紬伊　或由伊或
由膳ノ驛　諺伺　イホハラ
風土記云出白倚麻布竹範陶瓶海臭
礒苦食塩

穀神社　諺伺　安年歟
同云廣野姫天皇三年戊己所祭彦名國
韓神也

雪田山　尾張　海部歟
風土記云出良材修竹禽獸在神号由木明神
西之傍有神号油日宮　大山咋之神与和子非也
加イ

景山　同　羽栗歟
同出名材亦禽獸多有神号　垂井宮

行瀬郷　同　同　中農元

雪下山　伊賀　山田歟
同云有郡之東北多出葛蔵亦民家不用也

湯須神社　在同　浅井歟　同云三毛田安康六年甲午
天皇子
十二月始所御名賀多也
建平
令元

湯須神社　同　推古天皇二年始不祭瀬織津比
咩也有神家亚戸ホ

女

目無川　古帖　彩六　未勘　夫木二六　大和

めなし川再訪し山のこすゑにうつす
ありせハ人をうらミつゝまし
これそこの色をもふかれめなし川
そことをしらぬ秋の夕くれ

メヒノ
婦負野　彩六　越中　婦負郡　万葉十六　和名ニ禰比

めひの乃薄押なへふりゆきに
宿かるけふしかなしく思ほゆ

川　同　万十七

めひ川のはやきせことにかゝりさし
八十とものをハうかハ立けり

メウノ
妙野　未勘

夫九二　建長八百首歌合　知胡
めつのえとの入乃荒磯にてゆのえにけにあれなるや
判云光俊云は妙野とは細竹生て西のうらにハ三世まて
そふるりと風土記にみえたる尾上のあらしに比へたる
きてとハあれたるところを山地と詠佗深旧事全色織
浮眠茶搖論也云と

免染江乃川　肥前　夫二十八
まつらの温泉にいふ歟と
つゆ得う神代もたえしおもきや
めつら乃川れむし美へて

○女坂　大和　神武紀

○メナシヌタ
雌雉田　安宗紀

女神　常陸　万五
シノカミモエルシタヘリ
メノカミモチカヒタモヒテ
楯山立し

○娃演　筑前　蓋亦乃紀相方

美

御墓山（ミハカヤマ）　河内

むかしたれを中ねたる歌身ありけるを太子廟にまうでてよみ侍りける
清うとうしとかりはこえつる山
されはみちのゆくへしらせよ

三穂　紀伊

日本紀の三穂の石室とてあり

万葉
風早（カサハヤ）の三穂（ミホ）の浦わを漕く舟の
舟人さはくなみたつらしも
ときはなるいはやは今も有なれと
すみける人そつねなかりける

御階山（ミハシノ）　夫二十　石見　めかり

いろうちも杖をつきて君か代を
みはしの山にかかりぬるかな

名 つくへくかは

八百首未勘

三原池（ミハラノ）　芳丹　摂津

氷ゐるみはら池のいけはみ
垣ねる芦のうきそよそふ

三穂崎（ミホノサキ）　アキノ村名　出雲

日本紀意宇
事代主命

ことしろぬしのみことの
うきよのなかにかへりせす舟

岩代之名寄松木

いさやのうみはなるみの白てしらなみ
ちとりかなくよ

三保　駿河　イホハラ郡

風土記云美穂或御穂美保三保微方
塩焼網、浦、名寄、浜、名所

濃名今
つれなさよ清見か関の波まより
うすくもみえし三保の松

浦　沖　塩飯　霞　月　松原　富士　清見

御穂神社
風土記云不祭大己貴命又号御穂津彦御穂津比咩也
日本紀云不祭奉和供官幣始献玉田五百畝為国之三宮
不謂瀬織戸色前部村興津御蒼崎三保也

いはほの清見か関のなかゐうちみても猶
ともなく〳〵ふねかへりて人のなかも成くる

敏馬（ミヌメ）　摂津

続後撰
まちわひみぬめのうらの
おなしこゝろにすみける月

三穂喜　夫二十　未勘

あかりのありしその波の音にしられ
月のかけのかゝるかつらおちに

三重河原（ミヘ）　万九

勅撰名所和歌　播山　名寄伊勢　未勘
伊勢三重郡　肥後山本郡　丹後丹波郡　播州加茂郡
未勘大和郡　筑後山本郡　近江国に掛郡

勅撰集未播山

わかくさのみへのかはらの波のうへに
ふかきよふかくなくかはつかな

美度呂池（ミトロ）　山城

和泉式部集
人もみるあやめもしらぬ
やましろのみとろの池
名をこふはみとろの池の水の名ありけむ
右山城名勝志云今和泉式部集ニ不見

緑児山（ミトリコ）　夫二十　河内

名嬰児未勘

わかこゝろひねりなかゆくはみとり子の
みとりこの山のいはてこそゆけ

月　舟　千鳥　姿　忘貝

かわず

鴨　アハチ鳥ニムカヘル　鹿　霧

海松布浦（ミルメノウラ）

未勘

古今　こゝろわれ流ひとをあひみることは　みるめなきうらとしりながら　うきてもあまのかよふらむ

新撰　みるめなきわがみをうらとしらねばや　かれなであまのあしたゆくらむ

藻塩焼　貝

まあふこるめ……みるめのうら……

水尾（ミヲ）

近江　高嶋郡

緑野池（ミトリノイケ）

三河　未　保北川　宝仁紀出　保北上郡　安宗紀出

夫二十三　春深くなりゆくまゝにみどりの池の玉もしもこそ

未勘

緑沼（ミトリヌマ）

山城

夫十四　延元六年定文家歌合　緑沼　蓮のうきはにすむ水の……

緑洞

非名所也　兼木出し

道小野（ミチノヲノ）

大和　添上郡

雄略紀六年春二月於泊瀬小野田道小野　泊瀬也

國前郡（ミチノクチ）

豊國一　宝仁紀　弥知能之利（ミチノシリ）　在日向國　應神紀

應神紀　大サヽキ尊　ミチノシリコハタシトメシカミノコト

拾遺　山　松　浦　五月雨　月

雪　も　桜　若菜　田上川

〃松　桜

みちのくの中山……

三輪（ミワ）

大和　城上郡

万葉集　三輪の山……

ミサキ　鹿ヒラ　松ノ一ノ木　山クタシ　〃鳥一　ナカノウラ

カキノ〃　中山も三十

古今　三輪山をしかもかくすか春霞人にしられぬ花やさくらん

山　神　杉　秋　川

里　鹿　桜　郭公　五月雨

後　月　鶯　雷　雪

雨　〃　も　初厳　布留

秋立門

陸奥山（ミチノクヤマ）

陸奥

万十八　すめろぎの御代さかえむとあづまなるみちのく山にこがね花さく

未九　金葉　みちのくの山とやいふ……

白尾鷹

義智鳥（ミチシ）

山城

播磨

夫二十二　……みちしまれ……

海松布関（ミルメノセキ）

摂津　八雲ニ在　清輔も実ハ一

あふことはかたいとの……みるめの関……

三尾浦（ミヲノウラ）

但馬

見山　対馬　八雲方弥松　名寄ニ有し

夫二十一　……

名寄云　但馬國在之也　但為國現在之

澪標

名寄云　……今云非名所

神樂（ミワカナキ）　紀伊

かアチサカノ
[illegible]
[illegible]

三渡（ミワタリ）　伊勢

[illegible]

三河（ミカハ）　伊勢

人丸集
[illegible]

三河池

[illegible]

三栫杜（ミカリノモリ）　山城

[illegible]

三方原　[illegible]

[illegible]

御階（ミカハシ）

月
[illegible]

瓶香保崎（ミカホノサキ）

[illegible]

瓶原（ミカノハラ）　山城

古今
[illegible]

三方海　若狭

百七
[illegible]

三日月杜（ミカツキノモリ）　美作

[illegible]

見果石山（ミカホシヤマ）

[illegible]

御金嶽（ミカネノタケ）　大和

百十三
[illegible]

莫加佐乃山
[illegible]

御影（ミカケ）　播磨

続古今　[illegible]

御垣原（ミカキカハラ）　大和

詞花　古へは[illegible]

若菜　鶯　梅　[illegible]　春雨

椿

かへ

小倉の[illegible]　ミモロノ神ナヒ山　ミムロ山

古への秋の[illegible]の松むしの[illegible]

山吹　款冬　柳　穂　花　木枯　古への

萩　女郎花　蘭　[illegible]

三香地橋（ミカノハシ）　名寄　名護河

[illegible]橋の[illegible]

御蔭山　山城　御陰井　安寧天皇陵畝傍山ノ[illegible]

名寄　加茂別山　叡山南麓有高野山　御蔭社在高野村東

[illegible]

[illegible]月　[illegible]　桂

三重瀧（ミカサノタキ）　紀伊　三垣山　大和　[illegible]

[illegible]

甕栗（ミカクリ）　大和　磐余[illegible]

瓶橋（ミカノハシ）　伊勢

文二十二

[illegible]

三笠　大和

古今　天の原ふりさけ見れは春日なる三笠の山にいてし月かも

山　神　杜　池　霞　若菜

菅　桜　春雨　青柳　月　鹿

菅　紅葉　時雨　[illegible]　雪

松　[illegible]　桜　雨　[illegible]

石上　佐保

かへ

[illegible]　川　[illegible]　梅　[illegible]

[illegible]　古への　柏　椎　鶯

[illegible]　細谷川　柞杜　古への

[illegible]

三笠（ミカサ）

杜　続古今

[illegible]

三笠森

御嶽山（ミタケヤマ）　大和

[illegible]

御嶽　[illegible]

[illegible]

味噌瀬（ミソカセ）　伊勢

[illegible]

御裳濯川（ミモスソカハ）

義芳志濱　[illegible]

[illegible]

美豆濱（ミツノハマ）

大和

[illegible]

[illegible]の濱

時雨
〔朱〕○カホウ行意
木のま 松 [illegible]山 〔朱〕ホウカシハ 神ノヒラテ

三上（ミカミ） 近江
拾遺 ちはやふるみかみの山の榊は さかえそまさる末の世までに
山 嶺 神 鹿 桂
榊 時雨 松 雲 月
安川 志賀
〔朱〕岩根 ミカミノ浦 猪山ニ並し 紅葉
〔朱〕雪 シノムラヤ

三吉野（ミヨシノ） 武蔵
続後拾 みよし野のたのむの雁もひたふるに 君か方にそよると鳴くなる

瑞穂国（ミツホノクニ） 日本国号
万八 居丈七一 〔朱〕光徳集 [illegible] 有此詠 [illegible]
妹か見てとこそめ露乃秋そきに 此月ころちらさなゆめ
志らぬやこそめの国のそうとそ花 [illegible]ひありとい
日本紀竟宴
あはのそかれるちはやふる 神むけしてそ天くたしけ
あまやこうつはのくにとのとうと とよあしはらの神しろしさば

瑞籬池（ミツカキノイケ） 未勘
夫木 [illegible] うつしの池に名もしむしむ [illegible] 忘ぬ [illegible]

水橋渡
清か如し [illegible]
水海
[illegible] —

彩古今 〔朱〕郭公
古記
此彩古今序を記字ニ大和ノ吉地ニ入
けしきあれたのむのもの刈さく [illegible]

水手洗川（ミタラシカハ） 山城
古今 恋せしとみたらし川にせしみそき 神はうけすそなりにけらしも
桜 蛍 月 木綿
〔朱〕古代 卯花 納涼
〔朱〕夏祓 山井衣 ミミ浪 神山ノ [illegible] 桜
〔朱〕岩ウツナミ カタ岩ノ 木カクレ 芹 山吹
すす[illegible]川 浪 [illegible] 神 篠

美豆（ミツ） 山城
後撰 あふことは焦よりすこまつの杜 [illegible]
杜 牧 地 渡 道
〔朱〕此牧六帖ニ出セリ美豆ニ御牧有 [illegible] 之集 [illegible]

○水川橋 近江 〔朱〕美豆川
〔朱〕三河 二河
夫二十一 [illegible]
[illegible] 〔朱〕名所見え

水無池（ミツナシノイケ） 未勘
清か如し池ハしわ月ゆらてるへ [illegible]
[illegible]

水飲 紀伊 〔朱〕牟婁郡
[illegible]

水飲 山城 〔朱〕名所
[illegible]

里　鹿　駒　月　コモ
萍　五月雨
か　若菜　郭公
文草　舟　蛍　夕顔　トシロヘノ
しれ　ちり　スケ　千鳥　柳
し小川　蛙　コナキ　若菜　鳥ノカリ　アヤメ
浮寝　ニコモ　アシケ駒　山吹
稲　千鳥

義豆小川（ミツノ）　未勘

續拾遺
蛙なくこの小川乃水清く
そこまでうつる岸の山吹
鹿　未勘　[illegible]

義豆小鳩　陸奥

古今
[illegible]この小鳩の人々て
私のつとよいさといてましと

水尾山（ミノ）　山城　丹波

[illegible]　を母坂のふもと
ひえの山そのたかみ[illegible]
なれ水のこ[illegible]
續日本紀卅三寳亀三年十二月辛未朔
山背國乙雄郡云　三代實録第四十五
云丹波國水尾山云

水江（ミツノエ）　攝津

名寄　[illegible]水尾山の[illegible]
[illegible]
サヽサラ　玉藻　川　蛙
よみ

水落　未勘

夫二十三
蛍　芦　月　コモ　駒　鴨　貝　入江
山城元進て考
[illegible]
[illegible]水の[illegible]

水座川　大和

[illegible]
[illegible]
添上郡

三津　攝津

古今
[illegible]
浦　月　舟
濱　霞　コモ
泊　千鳥　藻
松原　播磨　焼塩
霞　芦　玉
かき　津
しれ　枝　サシ　雨
しほりし　むらさきの　貝
ミシ江ノ　紀田城　鶴
アモノクワ　アケラサ　ノ鴨
堀江ノ渡　スヘラル　ミツノカヤ　コモリ江ノ鴨
郭公　ツナノ庵
岩

三津濱　近江

新古今
日吉　祢宜成仲七十賀[illegible]ける

水城（ミツキ）　筑前

夫二十六
[illegible]の水乃す[illegible]
[illegible]
表〇沖白のさをく　水の下の―
下花紀

瑞井（ミツノヰ）　淡路

関　万六　夫廿一　[illegible]
イハロキイノ関
[illegible]
反正紀天皇初生于淡路宮。於是有
井曰瑞井。則汲之洗太子。時多遅花
落在于井中。因為太子名也
みつの井乃[illegible]

義津江浦（ミツ　エノウラ）　陸奥

義豆山　未勘
日本紀竟宴
紀仲　夫氏
我万代ヲメクミシキ
ミツノ山ニモ[illegible]
俊成　熊野山云元
夫二十五
[illegible]

三津浦　伊勢

月
義豆山
八雲の[illegible]
天香久山ニ　香久山　畝傍山
耳成　[illegible]
謂式三山北一[illegible]名
義豆名牧
近江御牧
名寄[illegible]
但有之[illegible]牧[illegible]ミツノミマキトシテ
入夕[illegible]

はかりけり
七十にうつの濱雲[illegible]
[illegible]
七の社　志ての島　[illegible]
攝社

橘名三ヶ所入之
[illegible]

水分山（ミツワケ）　大和
古事紀云次天水分訓分云久麻理下效此
神名帳吉野水分神社
万七　水分（ミツワケ）
新拾遺　[illegible]
桜　六百　雪

見附里（ミツケノ）　遠江
[illegible]

嶺地原（ミ子ノハラ）　三河
三子例
夫木二十一
[illegible]
里夫二十一
[illegible]

嶺越山（ミ子コシ）　陸奥
安達郡有此號
陸中陸奥　名寄未勘
[illegible]

月

水莖岡（ミツクキノヲカ）　筑前　遠賀郡
[illegible]
古今
水くきの岡乃やかたにいもとあれと
ねての朝けの霜のふりはも
漆　夕立　月　霜　雪
广　葛　田　萱　鷺
笹　葛　浅茅　蓑　[illegible]
か
天智紀於筑紫築大堤名水城
[illegible]
村雨　時雨　松虫　[illegible]
只カキノミツキノヲ　笹　床　千鳥　[illegible]

水ノ江　丹後
与謝郡
[illegible]

嶺山
[illegible]

三名部（ミナヘ）　紀伊
百九
明玉
[illegible]

水上山（ミナカミヤマ）
夫二十　新拾
社寺会
大井川[illegible]
[illegible]

水底橋（ミナソコノハシ）　名所
[illegible]

御名部之橋
[illegible]

霞　月　鴨

か　カツラツリ　鯛ツリカサヌテテトコヨノソニ　ニコモ　鈎　ウツセ貝　名寄　藻　アニ　芦　葦ノ乱ノクシゲ　カモメ

能野宮（ヨシノヽミヤ）　一統也

梅

新古今

よしのの宮ハ跡ふりて……のまつ風

湊川（ミナト）　摂津

千載

みなと川うきねの床にきこゆなり　いく田のおくのさをしかの声

生田　瀬戸　五月雨　簾　時雨

舟

か　郭公　ワタノミサキ　フルキ都　千鳥

シタリヤナギ　ナカスノミサキ　下ハフ芦

水無川　蔵　名寄　ミナ川ノミナハサカヘキ水ノ　コトカヘスナヨ上ニソメタリ

美奈能瀬川（ミナノセカハ）　お撰

後拾遺　今稲瀬川とも

百十四　花ノ淵　東路　五月雨　月　霞　雪　春雨　濱　イサゴ

南淵山（ミナフチサヽ）　大和

湊近門　丈　桃花

三市類　廿夜ニイナフチノタキニサリツヽ　雄二八稲淵トヨミナセリ

百七

みなふちのほそ川山にたつまゆみ　ゆつかまくまて人にしらえし

口九　ミケムカフ　ノチル坂　口十　ソリアミヽ　名ふ

一坂田なる　推古　ミナフチ川　皇極紀　川上祈雨

秀名　堤未　時雨也

見奈疑志山（ミナキシヤニ）　越中

百十九

丈二十

霞　桜　郭公　トナミ山　丹生山

山

新勅撰

名寄　山ハ紀伊中名也

水馴川（ミナレカハ）　大和

新勅撰　庭　世中ハ……みなれ川

淵瀬　秀

美奈乃川（ミナノカハ）　常陸

新撰　桜　名所　筑波

つくはねのみねよりおつるみなの川　恋そつもりて淵となりぬる

五月雨　卯花

水無瀬（ミナセ）　摂津

南峯　丈

秋

南宮　摂津

廣田社歌合

南浦濱

百十七　未勘

名寄　お撰　橘山　三浦歌三浦とも

南浦里　お撰

丈二十一

……書

よろ出ていはぬえろりそうみ下にかよひて恋しきよみと 川

山　川　里　五月雨　月

落葉　坂本　霞　たりと　氷

庵

御室（ミムロ）　山城

か
山路　霞回　苔　柳　藤

ち　梅　ウグ　紅　菜　ト　隠

セミ入　勝　桜井千カキー

松　セキノ古ワヒ　氷　ヤモメ　カタノ　ヤワタ山　卯む

ムカヒノ里　郭公　夕立　山城　玉ノ柳　萩

千鳥　鶴　三子

続後撰　后明法親王ちらん侍りし乃秋

后宣法親王文けさ箱よみ侍りけるよて

読てよく侍りける

こむろ山も紅葉てあなてれむみなとに谷のあらさ

玉葉　仁和ちそてよく侍り

山里れ秋の別の有りなお庵ちちやむしかし侍り

御裳山（ミノヤマ）　伊勢　内外郡　一河内三里縣　上下二里アリ

庵

古名安賀在之　恵和紀

禁源抄　能紀氏傍　陽成天皇悠紀ニテ美濃紀ニ　主基紀

このよふうりうきなきむしハ

それあろよあふったえしさ

ちよちかなる傍は　サカエクカニサカキ名

名寄　美和歌名二美濃に　橘山ニ美濃

○

蓑生浦（ミノフ）　箕浦

筑前　和名宗像郡美濃布

イカミセン家ニミノフウラノウツセ貝

ムナシキヨトハオモフモノカラ

名寄出云美濃浦に但詠箕浦丸二ケ所

以後式丁総者始ニ載箕浦の里哉

懐中

ミち集ミのふえよ何もえ波のよるとかり

ひきえうひの色をみえしか　名集

身延里（ミノフノサト）　甲斐　未見

蓑里（ミノサト）　山城

箕曲里　伊賀

文　三十一

為家

かくろ所ことのふ乃里のうき宗よ

ちくちりむかうらひもの忍

風土記伊賀名張郡　山中夢出桁伯竹紫胡蔦根蔵在神

田ニ　王明神○大和物語以在沢巻ミノサトト云ヘキ

イツハトワカナトタエテ秋ノヨリミノワニシサハ石ニサリナル

名寄

三室　大和　高市郡

古今

神なひの三むろの山を秋ゆけハ

みしきさらちとそすれ

神山　岸　柳　桜

雲　五月雨　月　庵　葛

泉　時雨　紅葉　雹　雪

麦　柳　アスカハ　タツタ川　イハセ

隠　ミテ

か

霞　尾花　虫　トカノ木　糸

松　桜葉　雲　苔　露

柳　紫葉　紅葉　高木　山城

安積集　夕立　卯花　萩　夢

桜　うきの紅葉　月　みひ

水　梅　雲　菜

蓑鴻（ミノシニ）　筑前　万葉那珂郡伊智郷蓑島云々

堀江　ユキミノ里

やり雨よゆくとも志らぬこの里れ

門田のさなへいそぬくろなり　三元

宅之集

桂垣姫　あ鶴

林雨よぬるしあめもれうなれ名もまを名をやうりせしふくろれしきの山ちちなえよれて　きれ　ハ　はなれてん

御祖神（ミオヤノカミ）　山城

宅家歌師下加茂也

あされとふ御れ神もてりゆきん

昔の人をおもふろうを

月のうむこ御やかるよ宿けて

あるをてろ声きこゆなり

五社ろそ

山家

ト社　橋　もろ人れ一林　不

三國山（ミクニヤマ）

桜汁　仙覚抄

一坂中井　住寺紀

三室戸山（ミムロト） 山城

千首 スサ カクレ杉 エフ カヘノ木
山代 歟

續古今 （宗尊親）
玉くしげみむろの山のさね〔か〕づら
さ〔illegible〕そへは〔illegible〕ありとしやしや

（か）
[illegible]

三村山（ミムラノ） 近江

新勅撰 大堂
時雨ふる三むらの山のもみぢ葉は
たがおりかけしにしき〔illegible〕らん

三井（ミヰ） 近江

千載
園城のむかしのはなを〔illegible〕てぞ

三栗社（ミツリノヤシロ） 万七

筑前 續川（川柳）
とらふ山柳より〔illegible〕むさらひの
〔illegible〕

[illegible]杜はし

三倉山（ミクラノヤマ） 未勘

六帖
わが思ふこゝろの山ようつしてん
〔illegible〕

夫木
暮やとこ〔illegible〕
〔illegible〕

散木
かみちせば〔illegible〕
胡戸あけ〔illegible〕つらん

水篠池（ミツハノ） 未勘

百十四
こゝそのよるば〔illegible〕
〔illegible〕

ふりへ〔illegible〕〔illegible〕らん
三井の清水 しむ水 しのぶれ

桜 月

（か）
鐘 三ヲノハツ湯 法ノ三井

簑生（ミノフ） 筑前

宗像郡 簑浦 新字 簑生

後拾
うちはらひ〔illegible〕の浦わうつせらひ
むなしき名のみ立〔illegible〕や

（か）
この〔illegible〕

美濃

美濃

雄山 新古今
〔illegible〕山の一つまつ
なにしといつも〔illegible〕

三菊川（ミクサノカハ） 摂津 夫木

十二

夫木口
〔illegible〕川乃〔illegible〕
〔illegible〕

宮浜（ミヤハマ） 近江

うつほ
〔illegible〕

宮川 山城

宮川 伊賀 ア一説 風土記
宮見山 伊賀 〔illegible〕 風土記 〔illegible〕
〔illegible〕

本名加茂川

宮瀬川（ミヤノセ） 未勘

百十四
うち日さす〔illegible〕のせ川のかはかれ
〔illegible〕

冥應川　松　桂

神（ミカ）　清水仙も山ハ―　[illegible]　秋ノ山部

中山

続拾遺　教とていそなすてそらの入りって　窓てゆくえよく中山

この人丸集　にほふミの沖よこち帆見えしのこまきたに流ふくる

箕面（ミノオ）

千載　摂津

木のまより有明の月のおちくひえ　ひとりや山のこゑをいてまし

この埼の山ちまより沈こありそいて　作りて暁月の面白作りそてこと

宮崎山（ミヤサキヤマ）

夫二十　摂津　八雲　夫木ニハ武蔵

舟留りいそのつらさよ大く　こや宮崎山といはる月かけ　池れも今こわらし高き紀の　やまりせさむく宮はふりつ

御山尻（ミヤマシリ）

九月雨　雲　イハセ川　卯花

摂津　名寄

数木高まし[illegible]舟人[illegible]て　木のなとふて[illegible]　[illegible]

三宅（ミヤケ）

万十三　大和　城上郡　三宅　美也介

うつくしの三宅乃原よひきつらよ　あちとつれて[illegible]も　ちへはよもせぬこの[illegible]かけちの　[illegible]も

夫木　霞　藤原　知家(?)

[illegible]　康資　浦　定貝

御倉山（ミクラヤマ）

千載　山城

こくら山ぞ紀のやさそ作氏ハ　早くとつむと絶とそやふ

宮路山（ミヤヂヤマ）

玉葉　三河

あらしこそ吹こゆりぬ宮路山　まだもみぢ葉のちりてゆかず

[illegible]のいちよちつり山よ人[illegible]　ちらひのかそしさを[illegible]　[illegible]上下[illegible]

このへ　霞　池　氷多　萩　桜

三宅濤

万九卷　下総　橋山　海上郡

こよひろしの三宅の浦よ[illegible]　しきれ[illegible]

教井

夫廿六　顕仲　信濃　藤原[illegible]

教井とくにくけたゆしおいハ　[illegible]

都杜

夫木廿二　未勘

[illegible]の山へとまりして　[illegible]

見を圏（ミヤリノ）

夫二十一　名所　夫木　未勘　万葉

ちもくとふりの[illegible]こそ　ちとせの[illegible]つむへりりれ

ミカスカノワタリ

宮川 伊勢

新古今 契ありてけふみや川のゆふかつら ながきためしもみてやかけまし

月 松村 秋

玉葉 宮川やいすゞの宮をかはれてのこゝろにぞ

宮瀧 大和

後撰 この瀧もむかしの宮のひゞきまで

後拾 白あわのよどみもひろみて

吉野 水ノ白糸 古き宮跡

任那 ミマナ 外国

御牧浦 ミマキノウラ 未勘

夫木 底さゆる川なみの水こほれ こほれのころあまりのさくらそ

水流宮 ミツノミヤ

用明天皇居

御座浦 ミマシノウラ 土佐 名寄

うらやましまゐるひとは それぞしくへしなかれそ

宮城 ミヤギ 陸奥

古今 みやぎのもとあらの小萩露をおもみ 風をまつごと君をこそまて

分 白ヒノ、カクノー 川 桜 杉ノ井石

萩 露 家 庵

月 照 虫 千種 五月雨

郭公 霜 霧 雪

分 卯花 ワケフノ萩 松

萩ノ白糸 蘭 桜 スゞシヤ

紅葉 郭公 萩 郭公 女郎花

霞 白玉椿 夕立 時雨 擣衣

都鳥 ミヤコドリ 陸奥

古今 なにしおはゞいざこととはむ都鳥 わがおもふ人はありやなしやと

美佐 ミサカ 人丸集

君がかさゝつみのことをおもひつゝ わかちてふらしことなり

美佐池 大和

堀河百 夫木二

いせのうみにひかりさしてもゆらめき 大和なるみさかの池

御毛佐鳥橋 ミケノサシハシ 肥後

御木 ミケ 御木国トモ 仁徳紀 御木川アリ

肥後国

景行紀

あさしものみけのさをはしまへつきみ いわたらすもみけのさをはし

紀云十八年秋七月到筑紫後国御木居於高田行宮 時有僵樹長九百七十丈焉百寮蹈其樹往来時 人歌云

御船島 ミフネシマ

夫二十三

そこのなたみさきたてておもて 船ならべてよらせん

蛍

御船山（ミフネヤマ） 大和

新勅撰 [illegible]ふねの山[illegible]乃 つきにあかすと[illegible] 瀬の上乃ふねの[illegible] [illegible]

月 [illegible] 五月雨

御輿岡（ミコシノヲカ） 山城

アキツノ天 一ノカチカケタリトナク 一防

トガノ木 郭公 [illegible]

[illegible] [illegible]

御子守神（ミコモリノカミ） 大和 水分神社

御吉川 六帖

[illegible]

見越石神（ミコシイハカミ） 紀伊

[illegible]

見越嵜（ミコシノサキ） 萬十四

[illegible]

仙覚抄 [illegible]風土記云[illegible]

御阿礼野（ミアレノ） 山城

風雅

今方の[illegible]舟[illegible] 神代乃[illegible]今の[illegible]あれの

又 [illegible]

一川 [illegible] 一ノス手車

御射山（ミサヤマ） 信濃

玉葉

[illegible]秋の[illegible]山

耳成山（ミヽナシヤマ） 大和 万葉歌

ミカリヤ

美衣利里（ミエリノサト） 駿河

万 二十

[illegible]

御幣嶋（ミテクラシマ） 肥前

[illegible]

見安計原（ミアケノハラ） 未勘

[illegible]

見崎之沖（ミサキノオキ） 下総

三崎 未勘 [illegible]

御坂 信濃 [illegible]

ソノハラヲタチテミサカヲスクトテ ヨソヒトミサカハ白雲ノカヽリテ[illegible]

古今
耳なしの山のくちなしえてしかな
おもひの色のしたそめにせむ
よみ人しらず

夫木
池
かゝるをふかひなしと耳なしの
池 一説 哲記 康

水嶋（ミシマ ミツシマ）
肥後　葦北郡　橘山　菊池郡

続古撰
あしたのはまのうらに舟出して
うらにゆくなみかへるかな

清輔
拾遺
きしをこきゆくあまのをぶねの
一橋山鳴上鳴下鳴部未定

耳敏川（ミヽトカハ）　山城
耳明集古注下従二云々
みそぎする耳と川の
いつとなくいつ月しみの
一説 康

六帖
みたらしのなかれもきよき耳と川
いつのまにかはなかるゝる

耳我山（ミヽトノ）　大和
万一
みよしのゝみゝかのやまにときしくそ
雪はふりける　一説

美々良久鳴（ミヽラクノシマ）
蜻蛉日記
肥前　万十六 松浦縣美祢良久埼
ありとだによそにても見む名にしおはゞ
我にきかせよみゝらくのしま
いつとてもあかぬ人をみゝらくの
嶋のつひに人をまつらん

拾遺
あなたふと今日のたふとさいにしへも
あさまにかくる月のかげ
五月雨　月　氷
芦　露　舟　コモ
雨　海士　漁火　菱

三嶋江（ミシマエノ）　摂津
かた
浜松　ニ来ニ三ケル菱　塩屋　川
蘆　住吉　浦　槻　ヒクリ　沖
水鳥　アマメ　菅　宮　浪　浦　コシノ手　康
ニホノウキス　柳　駒　郭公　鶯ノミノ毛

三嶋野（ミシマノ）
越中　桶射水郡
続拾遺
うらての浦草からて秋風よ
三嶋野のつゆ
鷹の鷲
かた
二上山　トカリ　霞
一説
万三ニ三シマ野ツカヒニ三シマノ二上ノ山飛越テ雲カクリ
モスグサノキ　鷹　萩　鴨　猟ノ鷲　大トシノ二へ

御塩殿（ミシホトノ）　伊勢
長明
二見のうらさしそむるもしほやく
いくちよふぬる松のみしらむ

三嶋（ミシマ）　伊豆
かな
袖中
うらゆふかるみ我からくの
ちとせもかゝる三嶋の
神やしるらん
名所

三瀬川（ミセカハ）　伊勢
三嶋の家在之越中ノ国名也
泊舟
声ウチヌヨミシテ子ンハミシヽテ
フスナヲシタノカスラシリヌル
又二十九
そのほかに人をみるらんわたり川
人をふかちにこえも川の

美瀬木浦（ミセキノウラ）
赤染

庶

三嶋浦　未勘

続拾遺　今案拾遺三嶋浦ニ不見

彼のうへにうつろふ月の[illegible]
[illegible]みしまかくれにあやなかりけん

三嶋江　未勘　今案拾遺三嶋江ニ不見

玉葉

[illegible]ほのみしま江の神ひちて
[illegible]

御裳濯川（ミモスソ）　伊勢

か　ミクリ　採貝　磐戸

拾遺

君か代はつきしとそ思ふ神風や
みもすそ川のあらんかきりは

落月　古枝松　千木　柏

三浦々　神路山

三栖山（ミスミヤマ）　懐中

[illegible]のうらに[illegible]
[illegible]のこゝろあらん

山家　紀伊

行きつれや[illegible]の桜[illegible]
[illegible]すの山を

三角山（ミスミ）　因幡　哥

夫二十　名寄

和名抄云因幡國巨濃郡三隅　美須三

[illegible]の山[illegible]
[illegible]向てゆく

御炭山（ミスミ）　伊勢

懐中　三角山同奇異之

未本出紀伊ニ次ア石見國

三諸山　三伍山　大和　百九

三諸しカミナミ山ニ立向フ

ミカキノ山ニ秋ハキノミ

か　藻塩柳岸　沖風

桜　沖床　サヽ波　系竹　冥清水

水無瀬山　伊勢　風土記云此山出名材當郡神社有破壊則用此材

三橋郷　尾張　海ア郡　同云下農

短景郷（カシクス）　同　同　同

道田郷　同　羽栗郡　同　同

皆連郷　同　同　同　中農

皆郷　同　同

南山　伊賀　風土記云出異禽異木有神号南大明神不祭大物主也

南宮山　同　何年郡　風土記云多松杉亦出異禽異獣有神号南宮大明神少彦名之御神也

箕曲山　伊賀　名比郡

〃云在郡之东土地富饒多出松杉栢竹柴胡
葛根蕨在神田其曲明神不知奉其崇之時

〃里 〃在郡東土地富饒也

道田村 〃 〃
同云有郡之西民用少

三宅庄 〃〃 〃あ郡 和名 風土記
川出銘鉛總而出鮮矣

御祖神社 〃 〃 神名帳
風土記云不祭別雷神也欽明三年始行神礼

美濃夜神社 景行 伊勢あ濃郡 神名帳
〃云大足彦忍代別天皇三年癸酉六月祭金山彦也

〃〃〃川 〃云 こけやの川ノかそのいろきハさおそきく
ちとりハ夕ぐれなあらすこの川や
此之邊之詠 出銘鑁錫錫木

弥和山神社 〃〃 〃〃名郡 神名
風土記云崇峻天皇元年所祭事代主命也

志

四極山 シハツヤマ
玉葉集 八雲御抄 名所 楢山 此字不可用 孫ミ
古今 志はつ山うち出てみれハかさゆひの嶋こきかくるたなゝしをふね
楢 月 日クラシ
おもつクカリ箔 紫 香 卯花 ナラノ二ミ木

白銀山 シロカチヤマ 丹波 夫木
永正大嘗 白かねの山乃名もある梅花万代ふへきためしなるらん

白粉濱 シロコノ 未勘

塩竈（シホカマ）　陸奥

浦　磯　霞　香　月
雪　舟　笛や　煙　鴛
笹湾　浮島　白川

古今　みちのくはいつくはあれと塩竈の浦こく舟のつなてかなしも

かた干潟　煙波　鴻　イサコ　松
千鳥　鴫　シシキ　ミサコ　鴎
遠干潟浦は —— 千鳥

塩竈　山城

古今　君まさて煙絶にし志本竈のうらさひしくもみえわたるかな

続後撰　志本竈にいつかきにけん朝なきにつりする舟はここによらなん

柴籬宮（シハカキノミヤ）　大和

柴垣山　[illegible]

磯輪上秀真國（シワカミホツマノクニ）　日本國号

夫二十五
月よけは浜もひろらに見えわたる[illegible]
御歌 —— 欽明天皇

司馬野（シハノ）　大和

百十
[illegible]

標坂（シハノサカ）　陸奥

東路やしのふの[illegible]
[illegible]

四八津（シハツ）　摂津

住吉　仲哀紀

住吉

塩山（シホノヤマ）　甲斐

古今　読人不知
志本の山さしての磯にすむ千とり君か御代をは八千世とそなく

今案[illegible]
郭公　[illegible]　雪　月　花

塩津山（シホツヤマ）　近江

浅井郡　有郷　播磨風土記　和名鈔

続古今
ありのみゆくさにふりて志本つ山[illegible]

百九
[illegible]志本つ[illegible]

塩屋王子（シホヤノワウジ）　紀伊

神社　神名帳　下ノ神社

[illegible]

師歯迫山（シハセヤマ）　駿河

百八
磯歯津路　名呉坂　雄略紀

百十一　新撰六帖
[illegible]

紫浦（シハノウラ）　常陸

夫二十五
[illegible]

塩垂山（シホタレヤマ）　美作

夫二十
十五首
いつとなく志本たれ山の[illegible]

千載
なみよくそうらのふねならん
塩やくあまのとまりなりけり

汐か
沖ツカセシホヤノウラシハカラニホリモヤラヌタケツリカナ

志加（シカ）

筑前　糟屋郡　志河

拾遺
志かのあまれ釣よするいさり火の
ほのかに妹をみるよしも哉

鶴　山　弓張月　焼塩　メカリ

汐か
ー岩　鶴　ー浦　磯　大舟　小舟　アラシ

ヨスカノ山　麻　シカノスメカミ　イソニカリホスナノリソ

滋賀（シカ）

郷

拾遺
ゆふなみのまにけやむらん
よわさらゆく志かのうら波

山こえ　浦　都　濱　津
花園　大曲田　霞　桜

塩田川（シホタカハ）

佐渡　名寄同　夫木ニ未勘

名寄
岩こえ志かの川に舟うけて
汐のみちくる月をこそ見る

塩浦

未勘
いせ集
夫二十九
塩のうらをあひつゝあはす歎らん
人めうへこそこゝろみられ
網引すてあこそあみ塩浦乃
すくこゝあまのよひ声

塩竈浦

紀伊
未詳未勘
あわる当
名寄同　アヘ
沖つ風塩やめうらを吹くる
のかりしはるぬ人けふうる

塩乃屋里

肥後
夫木ニ不載

水煙　同

桜　月　霞　氷　厂
紫　蘆　千鳥　雪　水
舟　松　釣　網　小色波
内舎　山井　時良　為宗　猿山

汐　霰　イサリ舟　ノホリ舟　シツキハフラ　磯山花
濱の網を浦ハ　ー　ちはし　井ヒムラ
ー山田　袖田　ー塩園　霧　ツラ杖
ーノ浜れ　ー沖　ー里　花せ山　麻
ー天　天智　ー宮　完稜天　成整　菱　梅
河セノ海　シカ山ハニラ杉　鷺　蛍　日吉　鯛　青苔
子日　梅花　花園　辛崎　霞　若菜　菱
濱田ハナレ路　杜若　菫　橋　郭公　トモシ

滋賀楽（シカラキ）

郷

今案
都たる雪ふりかへし志からきの
まきのそまやま山あれ絶なん

松　山　里　柳山　名所
霞　橘　郭　笠　紅葉
時雨　櫻紅　雪　霰　電

夫二十一
霞立たね煙も立そひて
あれまもえぬ志かの里

塩お志（ケシ）

散木　未勘
すみれのまやあれよりあかし霞や
うら塩しれひそや ふるらん

ニ夫木下旬第三入

塩お濱

夫二十五
伊勢
二見かたをのちちやいかるらん
塩あひの乃たえもしられ
月いうてひかりさしてて
光もみちぬ塩あひのそら

塩濟浦

未勘
小網ひくあまのうけなくるあるら
うきあらさいかる紫のうら

鄙山（シトミヤマ）

家
備後
夫二八化伊

塩千山　百十六
イキシニノ海シイトヒキテ
シホヒノ山ヲシノヒツルカモ
名寄立し此名不

餝磨（シカマ）　播磨

松

月

市

川

かち　[illegible]

天ツ夕ニ日カサイ[illegible]

志賀須香渡（シカスカノワタリ）　三河

[illegible]

志知神（シリツメノカミ）　[illegible]

[illegible]

神[illegible]

小竹宮（シヌノミヤ）

[illegible]

磯輪上秀真國（シワカミホツマノクニ）

神武紀

志留波磯（シルハイソ）　[illegible]

[illegible]

下紐関（シタヒモノセキ）　陸奥

[illegible]

志豆機山（シツハタヤマ）　駿河

[illegible]

四王子山（シワウシヤマ）

仲文集 [illegible]

志加濱（シカノハマ）　伊勢

[illegible]

城南寺（シヨウナンシ）　山城

[illegible]

月清集

[illegible]

下樋山（シタヒノヤマ）　播磨

[illegible]

風土記云又号吉備国有土椋良歌 駿河路乃手束ノ国身波須礼止
神波ニ思ニ成茂古曽ニミ須礼平 頭ホホシ假名遠不審ナリ例アリタアリ
十依十市薫

志津機神社 風土記注出奥

尿野（シツヤ）

未勘

千載 日志

五月雨は日をへてぬれはつくらし
しつやのこすけ折やしぬらん

うつし植しつやのこすけ玉こすけ
かりそめにてもうつるなる

新千載
しつやのこすけかりそめかへしけんやこすけ
天かけるひかりやひかりこそらさもちて

滴杜（シツクノモリ）

近江

続後拾遺
深てなき志くれも露のもらぬ日そ
しつくのもりの秋のもみちは

夫
一田井 尾花 一ノ 一山 ツリ八子

夫二十
やすかはをたゝめよみを下梅山
ちるゆくれのうつりそらん

志太浦（シタノウラ）

駿河

万十四

摘出志太歌

志太の浦を朝こく舟はよしなしに
こくらめかもよよしこさるらめ

志太浮嶋（シタノウキシマ）

近江

夫二十三

あさなきにかきりなき…
うすみよう…

新古今

あさもよい…神のみそかし

志津原（シツハラ）

香月

山城

名所 但スルカニタチイツレニ詠ナシラス 源太府集ニ云

新古

山ちかの…
なよあさゆく志つはら乃さと
忍ひて行山乃志つはらや
志つかなくきあはれをまちを

白河（シラカハ）

山城

シラ川ノ一 廉 家花 続中 志てかる 古今 百九
しらかはのしつくの田井ことさむくさなみなり

古今
血のなみたおちてそたきつ白河は
君か代まての名にこそありけれ

新古 桜 月 紅葉 千鳥

続古 雪

夫
せにかゝまよ 廉 松
子日 若菜 藻 苔 撫花
一吹 一桜 一虫 ミユキ 糸桜

チカキころ 撫子 鈴虫

白河

肥後

後日か按紀肥後風土記按拾遺集
拾遺詞書ホ肥後ノ欠如 数字
就おこ出せるハ誤なり

後撰
年ふれは我黒かみも白川の
みつはくむまて老にけるかな

滴山（シツクノヤマ）

近江

夫二十五

花 シツレ 廉

五月雨の志つく乃山代わたしてさす
志のゝをれてさらにまなく

滴浦

未勘

夫二十五

なかくその末のうたてつかの
ゆきちるとよする白なみ

志津石室（シツノイハヤ）

未勘

万三

おほなむちすくなひこなのいましけむ
志つの岩やはいく代へぬらん

信濃（シナノ）

後城（シツキ） 備後 安宗紀

百三

人丸集

あさひかくしひかめ（セイ）わかれゆくハ
ひしめのこゝをまちさる良女

拾
百十四

志なのちは今のはりみちかりゝそよ
あしふまするくつはけるせ

白河関 陸奥

丈 アツ山中キコツ白川

白川ノセキタクツチテ寄セヨハウ川ヌサハムナツサム暮れ

拾遺 便りあらばいかで都へつげやらん けふ白川の関はこえぬと

霞 月 紅葉 時鳥 雪

卯花 花 卯花

加茂御祖 笑八一 嵐 ヒシ 丁 里 秀 寂

白月山 名所

新勅撰 百十二 夕たゝ白月山のさやけくて はるゝ雲ゐのあかねさす空

地 小大君集 志賀乃浦にさゝなみ寄るかたは とけゆくとみえつるかな

信濃浜 越中

百十七 これやこの志なのゝ浜をわけきつる 一の松乃志なのにつゝの秋風よ こゝその本さえゝるそなる

白石 シライシ

残長陵 河内 用明天皇陵 上宮太子陵 推古紀 志貴布留山 紀伊省山之

丈廿四 未勘 あらいしのさとすくるそれ 今集 なれしな沖の志らいしとる 紅葉 はてにしてこのうたのこえこそ

白濱 シラハマ

百十一 未勘 貫之集十二 名不詳中 なみのこの白浜のみちあれに あらざりしも忘れてそ 思ひ出のとし乃数でいはんかな 嘉祥まて こと久しき人

白山 シラヤマ 加賀

かゝ 梅 卯花 雪 五味 月 麻 石川郡

続後撰 あなたにのとよそ隔てゝゆくみ 雪の白山を見ずてやまむ

うれしくて 白根

かゝ 百 嵐 サン石 松 ジフ子月 ア 高ニフリスル 高下草 シルシ サヤ ライノ嶋

白菱流

十禅師宮 シウセンシノミヤ 名所

続後撰 十禅師 六条 かりそめに 月のよの光ぞこそ 有明の月

亦よふのやまと 紀の紀

白鳥陵 シラトリ 伊勢 河内 能褒野 大和琴弾原 日本武尊三陵 旧市村

白鳥関 紀伊

丈二十一 白鳥の羽もなかりしあさかすみ このかはかみの志らとりをかせよ

白肩津 シラカタノツ 河内 神武紀 未詳

白神礒 紀伊

百九 ゆふされば 塩干にかくし白かみの いそのうらをあらひてこきゆかむ

白谷 シラタニ 丹波

あやかしのよはのたにのみづ 秋の谷水も 志ら谷のそのうさむ ちよのことのちはるかなり

篠原（シノハラ）　名所　世間歌　読人不知

新古今　世中ハうきふし志けし志のはらや
たひにしあれハいも夢に見ゆ

志らしの文

謌枕名寄ニハ
八雲御抄ニ加賀國ニ入タル家々ノ説ニ篠原ハ近江ノ山城ニ入テ又ニ國ノ説篠原ハ所々ニ在
歌ニ依テ其所名ヲ定ム

信太杜（シノダノモリ）　和泉

拾遺　おもひあまりけふよりてきえん時雨
あきのかのかのよるなり

時鳥　夕立　月　時雨

蟬　郭公　千枝　木　葛

雲

白良濱（シラヽハマ）　紀伊

續古今　きのくにの志らゝの濱にひろふてふ
きみかちよをハ乃玉そこに
きのくにの志らゝのはまにひろふてふ
其のいしこそはいはほとならめ

紫式部日記

月　砂　走湯　幸　松　玉

已上万葉集并夫木抄ニ詠シ

白良濱　伊勢

名所秋哥　月みのしらゝのはまにしらたま
廿四番歌合　はまひろふえらひかね
山家　なつかしのしらゝのはまのうらそひ
あらしやよせくもはかりゆかん

いろはのうた　ニ夫木
こよ　夫木　山家　廿集ニ詠ル　白貝ハ
まつかせの沖の白貝あさりする松

白雲山（シラクモヤマ）　名所

白雲山　後撰　ツクハネノシラクモ山ノタカノ々ニ
ワタスヘシキシアフノミケリ
大学ハ悠テニテ近ニナリ　名寄誤
名寄ニ記　以大学寺メキタリ
サテハセニナリ

えたも夫木
大学詠桜　桜　夫木
うちきてまとやの山乃ちそ
うかやたゝきこころなりなん

信夫（シノフ）　陸奥

古今　みちのくの志のふもちすり誰ゆゑに
みたれんと思ふ我ならなくに

山　里　桜　浦
原　杜　郭公　月
森　時雨　草　水
女郎花　麻
氷　萱　葛　雲
名取川　会津　宮城　アフノミツハラ
藻塩火　ウケ　網

ゆ　蛍　手向　下草　楢木
ヤハ　タカシノハヘ　雪　雫
五月雨　小竹　桜　菫　萩　霧

白崎（シラサキ）　紀伊　万九　八之

志らさきハさきくありまて大舟ニ
まかちしてぬれてまたかへりみむ

白地濱（シラチハマ）　摂津　名寄

月影ハ雪ともみえて白地浜
まて志ほのみちひいとなかるる

白洲濱（シラスハマ）　摂津　名寄

名寄
あかしかたしらすのはまにちりて
しらはまのしらなみのたちかへるらん

新羅（シラキ）　白洲
亦国名　李花集　甲斐国ニテ
日本紀竟宴　うみのかたにちよとらはれて
日月のゆくかたもなくてかへるとも
しらきのみやはかへらさりけり
かへるひもかたきしらすのはまのまつ人もなし

篠間（シノヽ）

〇房ホ一ノ燒垣 杉 コフワシ 古茎
カフ乱スル名ニア（九一山） 成 ナコノ 雄子 霰
[illegible] 山川 ツヽシ
[illegible] 霞 立床 卯花
つ [illegible] 杜ハ一 杉 照村 [illegible] 床
[illegible] 千鳥 岩根枕 木立具 松 梨

伊勢　式子ニハ未詳

続古撰
[illegible]

[illegible]
[illegible]
和名石[illegible]子

忍岡（シノヒノヲカ）

武蔵　一説[illegible]

新古撰
まつ人の[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]

白良杜（シラキノモリ）　名所

白良杜[illegible]
夫二十二
[illegible]
[illegible]
三井の[illegible]

篠束驛（シノツカノウマヤ）　三河

大和物語
[illegible]
[illegible]

和名宝鉄敷之乃
[illegible]

篠村（シノムラ）　名所

夫十八
一説 [illegible]雨

[illegible]
[illegible]

鴫鳴宮（シキシキノミヤ）　大和

笹窟（シヤウノイハヤ）　大和

今案　[illegible]の窟[illegible]
[illegible]
[illegible]

いろは[illegible]床　苔筵　[illegible]の窟
岩ノ岩戸　[illegible]雨　[illegible]
[illegible]

聖真子宮（シヤウシンシノミヤ）　名所

続後撰
[illegible]
[illegible]月

[illegible]

鴫津（シキツ）

摂津

夫木

[illegible]
[illegible]

四宮（シノミヤ）　名所

神社（シノヤシロ） 在四宮村諸羽大明神旅所　[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

小町集
信明集
夫木

[illegible]
[illegible]
[illegible]

叔羅川（シクラカハ）　越前

万十九
[illegible]
[illegible]

楢山越中

う川
かゞり火

〇少将井
〇坂越（シャクシ）[illegible]
[illegible]

志摩

人丸集
山川の[illegible]
[illegible]

志广海士
[illegible]
百六[illegible]
楢山[illegible]

千載　わか草数つのゆれ旅の〇よ六
志れまのうや神ハかれゝり

住吉　浦　月　時雨　雪
松　藤　舟
か　ナノリソ

注連宮（シメノミヤ）　伊勢
新拾遺
神もさそあはすらん人招ちる
志めのうちや胡さくあふる

標茅原（シメヂカハラ）　下野
新古今
猶たのめしめちか原のさしも草
わか世中にあらんかきりは　させも草
みよしのゝ清れの彼岸れかあらん

嶋濱　未勘　寂蓮
うけくの嶋乃濱ちり夜こし
あふれくるを人こしまて

嶋原（シマハラ）　肥前　新六
ここにして粉まさ志り嶋をみ
あらし舟のされてまつらん

嶋門（シマト）　大和　万三
大君のとほのみかとゝあり通ふ
嶋門をみれは神代し思ほゆ
嶋山見ゆ

嶋宮　大和　万二
上池　放鳥　勾（マカリ）池　ミカト
たちはなの嶋の宮には
あかねかもさたのをかへに

しもつけやしめちか原のさしも草おのか思ひに身をやこかさん
シモツケヤシメチカ原ノサシモ草オノカオモヒニミシハヤリナン
蕨　萩　麻

標野（シメノ）　近江　楢山
大和やまとにあるらし
続古今
新きさ野書てある念ありき
あらきのゆる庵をなくなる
山城の標野こはあらす　新古今と
山城標野に出て又ことにあれかとそ
万一
あかねさす紫のゆき志めのゆき野もりハ見すや君か袖ふる
そを見浦て標誰て法師介と
かきのしめの京比あ花北ちまこすれいとも神ふり
後撰吟　志めのハ山城国ニアリ　雑世
ハのいかの月　詠　歌

師子窟（シシノイハヤ）　河内

嶋御門　旧万二　テラス日ノワカミコノイニシヘハシニイミカトハアレナナナシヤ
朝日テルシマノミカトニオホツカナ今トモセテヰハミウラカナシモ　楢山

嶋根湯　未勘
しまとにかさく火ならぬれとも
嶋の湯あハさしつたなし

嶋浦　筑前
名寄
楢山筑前出し　未勘大和とし
やまとの嶋の嶋乃うらにゝ波の
あひてもなしん　つゝ思すくハ
おほちのさわれともや吹り浪を
嶋のうちにもきみかちあし

嶋熊山　摂津　万十二
むつの嶋くま山のゆふくれに
ひとりか君かやすちこゆらん

嶋山　大和　万十九
大伴　大伴家持　日本紀　平群部
嶋山にてる橘うすにさし
つかへまつる卿大夫たち
万十九　嶋山ニ…　ヲ大和ノ…
万　持統紀…

新拾撰 静仁法親王 師子恋よこかり待つ
かくまつりて入とて
よそにかつらの露まも袖ひ袖そ袖ぬれぬれ
みし
立帰る山路も深き白雲のかくるゝ袖いぬれてさかりけり

白菅湊（シラスゲノミナト） 参河

續古今
松かけの入江みえて志らすけの
みなと吹こえ秋の山風
舟 秀 月 松永

名寄
さすらふは志らすけのみなと荒る波よせつゝ

下総
島田山 伊賀 風土記云出松竹茯苓独活

鳥笛原 同 出松竹有異香有神号天

鴫坂（シギサカ） 鳴山 山城

イヨ 百三サハニアレトモ三ニ山ヨ三シキクニトコミシキノ イヨノ名カ子ノイサニハ 楢山之し

川そふの あさこぐ 鴫本之

土佐日記 かくて京へゆくに鴫坂そ人あるしたち
山城より京へゆくみちのなり 向日神迄也

鴫下（シギノシモ） 鴫深 和泉 みな イカハカリフリツム雪ノニホトリ 鴫スミニナラシノシニサハ 是ハ鴫深ヲ謀充て除く

和泉式部 摂津 鴫下郡
吹かせぬのゝみなと人あのこゆ
鴫の下より舟出る浦

茂杜（シゲリノモリ） 大隅 名寄

六帖
みふとは何をか待つにこの山な風
志けりのもりは家とぞ名のあん
旧級
神くらの志けりよたてまつふとも
いかゞむすびし紐をときなや

名寄
この山あるしげりのもりの下なみち
いつとなりてきむすびを
昌云この山みしげりのもりといふ名をいすれ

壬社事代主命跡也

〻〻〻里（シロハラ） 中肥也 川出鮎亦出泥鰌

調川 伊賀 ア八郡 風土記 但トノヘト ヨムハカラス

白官（シラスカ） 参河 渥美郡 同云 ○○ 穀饌粟 以備貢減其半積貢看諸鮮魚次鰒鮑文魚尤美海多食塩亦也則充珎膳料大膳料

浄光寺 近江 イハタ 風土記云 定恵和尚開基地也

丈六寺 同 同 日云 秦河勝奉国之中十五ケ国安丈六尊仏其一也

成願寺 播河 ウトノ郡 同云 国本天智三年 十己六月 造宮之地 縁宗沙門元基之迹

神宮寺 同郡 同云 松城之振寺 仲大兄皇子之開基也 後行基住此院

茂岡（シゲヲカ） 大和 楢山 北名所
万六 松 茎 下草
志けをかに神さひ立て栄えたる
ち世まつの木の年のしらなく

繁山（シゲヤマ） 越中 楢山 非名所
万十九
志け山の谷へにおふる山吹を
やとに引うゑて朝露に

繁見小池（シゲミノコイケ） 北名所
丈 ホクミノ光
丈二十二
八そむらに志げきのにはゝ古年よ
ゆるとも乞しく見るる月かけ

渋谷（シブタニ） 越中 射水郡
万十六巻 同十七
渋谷乃二上山に鷲そ子うむといふ
志ぶたにの崎さいそよ 日そめ秋の
○○○○○志ぶたにのさきのありそ

鹿田原 日 イホハラ歟 同云出鹿猪狐狸皮等
鹿田神社 日不同云所祭健角命也泊瀬部天皇
三年庚戌三月之遷座也
椎乃尾 日安年歟 同云貢樟枚竹木
椎乃尾神社 所祭事代主神也
椎田池 出美名 和銅元年戊申自三月経五月
池辺鳴昼百餘度恰如地震五月望夕有一
黒牛出池辺負一顆之玉其玉光照四辺後
以其牛献京家路程不堪暑至白須計
渡斃死号其處曰牛瀬今猶存焉
白澤 日歟日云貢以浮独活菱荷栄鰈鮒鮮
白澤神社 日所祭伊弉冉尊也豊國成姫天皇三（元明）
年庚戌添祭諏訪神社
志津機神社 已出風土記云日本武尊征東夷
之時遷祀大己貴山避其労泥尊将志之守
倭姫命之神教仍之以椿幡千千旗祭此
山合之以椎日女号志津機之名本ニ廿切ニ依ニ
両神之名与其功業而号之也

一 夫二十五
雲のうへにたのうてごき出て
狛のあるハ神やめぐらせ

月 濱

志夫久山（シフクヤマ） 伊勢
かしか名寄ホ
夫木集ニて 山のかとをて
嵐ふく山下とよミなく志ふ波
つゞきわたる森をのかる
波の月 地のもとをし
まれもしハやし志ふくやまをせ

志古山（シコノヤマ） 名寄 紀伊
山家
雲とりや志この山路ハさそ地あて
ちらりの乃端しるか

四泥崎（シデノサキ） 伊勢
方六
おそれしくて聞ゆて志ての崎
ゆふとりしててちすへとそなく

重波関（シキナミノセキ） 名
よろみをかぬかとる── 波
摘ニノ 名寄

磯城島（シキシマ） 大和
堀百
おひ風にいそてはりしれけくし舟
志きしまうくれせたせさとしも舟
磯城瑞籬宮（シキノミヅカキ） 崇神天皇都
ニ川 ──宮 ──金刺宮 欽明天皇二都
ニ邑 崇神紀 〃 武烈紀

懐中
大かたの宮ニ乃みや玖すかきて
こひしれとそや東まうるへく
ちはやふる志きしまのみやおさきしのひ
ひしをいとしきりやつゝる

宮 月清
君すこひとあれそれハ志きしまの花
ゆうきのさそしろなくも

磯城地 方十
是を楯ニ六ハ委地 所ハ出ている也

檜原（シキミハラ） 山城
好忠集
夫十二
あさらふ志きミかはらに雪ほの
ミふつひ人のあとたゆるし
あさこ山まさふゆきも清なくる
さきこそかはらにかすミよるひく
志られて日数ふるとも
一 堀百
あさこすな
志きこと原のいろハかうりし

志免乃以介 未詳 夫木四
四部地名 風土記 有宇治郡東 又有宇治郡 出奇砂斉石之

標之池（シメシノ） 山城

夫二十二

志めしける音の絶えなをとらえし
もらさぬ松まる風のまふく
さゝらつまうゝと近志めしの
あやとすきかなりてみなり

アサキヨメスナ アカスミシウラ シメノミカ

清水里（シミヅノ） 信濃

梧子

播磨

名寄 志みのかうし

あつまて清水の里すさめれて
夜をハ知まゝゆける郎

清水池 河内

夫二十三

よころならぬ清水の池にかけそえて
うるますしきかゝみなりけり

清水渡 豊後

名

名寄

志ミつの渡りよりふねをすゝて帰

清水宮（シミヅノ） 豊前

すめらきの清水なかせて都とも
志りをまもりハなれへし

寺

夫三十四

播磨 夫三十四

ありいやなるのなりみてわたれ
志みつのらやれなかれ絶なく
宿をりてハ行てゆく清うち
名かとらぬハたえやまると

麻植池 延喜紀
綿入赤石郡 清寧紀 山岩室 顕宗紀

椎尾滝（シヒノヲノタキ） 山城

拾遺

けふそぬるゝ滝のむらふ声
きこえやらん志ひのをたれさし

下野（シモツケ）

人丸集

あさかねて人しもつけをあきの
ゆふつけ鳥のなきてしき

下総（シモウサ）

人丸集

打去てひらけ待つさくら花
志ふさてまつハ待されれ

追加

志波不岐杜（シハフキ） 下野

古六帖 志りふきもりとききて
しもつけや志りふきのもりの
くはそろふやいろかりけん

発津渕 未勘

夫木集 十月うちのあしろに女車物みえて
庭ふろきおもひの渕よあるすて
あしろよすくのひとのかへん

霜井堤 井尻 山城 久世郡
去来穂別（イサ）命三年水霜枯
田畠土人愁訴不止 風土記
残文

重畝見山 尾張 海部郡 風土記云出茯苓独活

下望田 御名 同 羽栗郡 同 上農

恵

絵嶋 淡路

千載 ありあけの月もあかしの浦風に
なみばかりこそよると見えしか

霞 月 千鳥 雪 松
淡路 明石 浦山 吹飯浦 磯
花 雪 桐舟 アケノ余舟 五条
同 郭公 同 浦

恵尓狄市（エヒカノイチ） 河内

懐中

餌香市（エカノイチ） 長野邑 雄略紀
餌香川原 崇峻紀
衛我河 天武紀 志紀郡

もさくらまつなるけすむよの
いちみの枝をみてしける

越前（エチセン） 人丸集
こしの山こえゆく人のつらしつつ
ちちかへりみすにしらへまとり

越中（エチウ） 人丸集
花のすみちらにかけてあひせい
それをとて人をおもてらし

越後（エチコ） 人丸集
人まろさうたおやの心中に
ちことくゆのかかる

恵義行忌（エヒノカタツカ） 弥河

頳娃郡 エノヽコホリ 薩摩

佐和左府
わふ［illegible］忘のかき鳥
とこしへ

名寄
はつまかる忘のこゝろのうたかま
うたや後々のふとりうらん

比

廣田社 ヒロタノヤシロ 攝津 武庫郡

新續古今
なみまてかくてくもりつゝむまて
めくみ廣田の沖よまもらん

一 夫木
濱 雪 神垣 貝 アヽハノ沖
山 アハチ エシマ 村鳥

廣澤 ヒロサハ 山城

拾遺 ひろ沢の月をとこそ
人もなき山里のあきのよは
月の光もさひしかりけり

新拾遺
光てら我子のやとりかな
むしなつけ廣さハのいけ

廣橋 ヒロハシ 未詳

百十四
廣川をとるこゝろにてこゝろのこ
妹かりやりてわかこゝろしく

檜橋 ヒハシ 廣田園 大和 非切紀

泳上歌

百十六
さゝなみのゆふへとこそも檜はの
ひのくまかはにあゆさかん

夫九
よそそかる宿をかけるそよ
ひのへのふるにわかれそひしそ

未不名不言家とありひのへのぬと家しおやまれ

一重山 ヒトヘヤマ 山城 相楽郡

万葉 又 万六 古今 ハ クミアテスヒトヘ山コヱル家カテニ ［illegible］ リクリ ハミ カサナル二千ノ白ヤ カセミ
中哲公記之
未詳 名所 有此名 不可 相楽郡 ［illegible］
七度 ［illegible］ 名不入 梁沖名不入

池　[illegible]　柳　月　堤

か　[illegible]　萩　[illegible]　芦　野
[illegible]　松　[illegible]　[illegible]
千　[illegible]　五月雨　菊　花
杜若　[illegible]　[illegible]　藤

廣瀬川（ヒロセカハ）　大和　廣瀬郡

續古今
廣せ川袖つくはかり浅きせを
こゝろふかめてわれハおもへる

田　早苗　五月雨
か　[illegible]　氷　[illegible]

檜原（ヒハラ）　大和　城上郡
拾遺　万七
[illegible]
[illegible]

一夜川（ヒトヨカハ）　筑後
壬二集　月　雪　花　霞
[illegible]
[illegible]
夫木ニハ未勘
[illegible]

人妻里（ヒトツマノサト）
[illegible]

人國山　大和　万七
[illegible]
[illegible]
紀伊國　名所歌

人見岡
未勘
[illegible]

山　霞　桜　呼子鳥　玉葛（カツラ）
鶯　時鳥
か
[illegible]
一本　アナシ川　雪　しま　霰
[illegible]　小松原　時雨　新（？）
[illegible]

一言神（ヒトコトノカミ）　大和　葛上郡
續古今
君をいのる[illegible]
[illegible]
夫木ニハ山城
[illegible]
[illegible]

干潟浦（ヒカタノウラ）　未勘
玉葉　名所
[illegible]
[illegible]
[illegible]

比刀祢川（ヒトネカハ）　上総
[illegible]
[illegible]

懐中（ヒチウ）
人丸集
[illegible]
[illegible]

比治奇灘（ヒチキノナタ）　播磨
万十七
[illegible]
[illegible]
[illegible]

類聚

か 続古今 ハナレス

日吉 名所

日吉里 丹波 多紀郡
風雅 ［朱注、判読困難］

続拾遺 神宮 月 法印

あきらけき日吉に祈る君が代を山のかひある万代やへん

日高杣

風雅 義詮

よそにてはひだの杣の木本も見しけきこの山の今もありし

か 七夕作 一山 ミチノコニツ 名所

比留川山 ヒルカハヤマ 伊賀

夫二十五

月はてらす川山のまつ影しろくもみちぬ垣あひのしま

日陰山 山城

堀百

日み山ちる紅葉はうすくれなゐみいろにあれそめて名も紅にもみちのまつ

日方浦 ヒカタノウラ 紀伊

避介地鳥瑳介 ［朱注］
仁徳紀 ［朱注、判読困難］

塩冶 拾水抄

夕暮はひかたのうらの入り日よくもまつ月もいでの姿もをかしけれ

日笠浦 播磨

百八 明石郡 推古紀 ［朱注］

いなくれいさとあるの天のはらにかさのうらに

比礼振山 肥前

続後拾遺 松浦川うたかたしけきひの山の比礼ふりし舟の

か 一字 沖つ舟 ［朱］

比礼振嶺 名所

新拾遺 名之

ひとかたにまどひてひれふるの月影

樋川橋 ヒツカハノハシ 山城

新勅撰

秋いでて何をかひつかはのはし

氷上 ヒカミ 丹波

堀百 夫木抄 玉葉

郡名 和名比加三

夫三十一

天降神のみかけてそよそにまつひかみの神よ

百代のためにいはひつるひかみの神

檜風浦 ヒヨウフノウラ

夫二十六

来てみればひようぶの浦にたたみなす

檜風立 ヒヨウフタテ 紀伊

家づとにあまのとまやのひようぶたてつきて見えける [illegible]

平野 ヒラノ

木 うえ桜 置ノヤ 神ー カスカ山フモトニカヨフ

歳

続古今 難波津に冬こもりせし[illegible] ひらのの松をふきおろすらん[illegible]

名松

比良 ヒラ

木 白雲の[illegible]比良の山 [illegible]

続古今 [illegible] ミニミヤ ツタ 八のうらうら

(朱) 光仁 歸明 松 ー松

志賀 (朱) 滋賀郡 日本紀用平字

千載 桜咲比良の山風ふくままに 雪とちりゆく志賀の浦波

山 根 淀 桜 名所

花渕 ヒタ

人丸集 [illegible]

常陸 ヒタチ

細江 万十二 (朱) 荒磯 舟

人丸集 いつしかと[illegible]

神 まミ[illegible]

海 ま二十三 あさのいさらひ

[illegible]ーのいつさ紀

比多加多能伊都 ヒタカタノイツ 未勘

万十四 [illegible]

比叡 ヒエ

月 霞 氷 雪 霰

舟 千鳥 寺 [illegible]

木 ヒラ山風 釣 ーヲ子 二ノ入口 歌ヒラ

沖ノアラ波 雪 藻 浦

チハヤフルーミ山 ミチコシノーノ峯山

(朱) ヒツキノミカリ 小松 波 大原 ミカノ大ワタ

(朱) オキツシマ ー鏡 尾花 ワキ

(朱) 擣衣 ラサ 鹿 鴨 鳴子 子ワタル

名所 延喜式大ー神社小ー神社アリ

捨遺 [illegible]社のゆふたすき [illegible]

山 社 来 桜 月

雪 雲 松 鏡 傘

本命 法灯 山吹 アカ 山水

ナカラ山 苔 三輪 小ヒエ ハモ山

三山 ーミ山

日高見國 蝦夷一名 京以北 日本國号 夫二十 又太字

火焼嶋 未勘

好忠集 [illegible]

日根 (朱) 直海川 ヒタス 子

(朱) 和泉 郡名 風土記 ー社所 [illegible] 癸卯自官奉圭田二十五束 [illegible]

六帖 ーせ ー松 [illegible]

[illegible]

日中 ヒナカ

名寄 伊勢

[illegible]

比奈治 ヒナノ 未勘

信(?)… 一山子 大夕ケ 香
田
一山子 大一 小一 日吉 七社
(red) 霞 八ヲトメアフル鈴 七ノ字ノチチヌ光 ミユキ

氷室山（ヒムロノヤマ） 山城

千載 [illegible] ひむろ山のふもとはおのゝか
[illegible]日
[illegible] ひむろ山 [illegible]

下案(?)

桧隈宮（ヒノクマノミヤ） 紀伊

(red) 一小田 新撰 山アヒノ(?)
人カケ 氷ノ関 夜ヲトホサス実 ツラ、
天照大神 [illegible] 日の [illegible]

風雅 [illegible] 桧の [illegible]

(red) 日向
(red) [illegible] 日向国へ [illegible]

比奈太山（ヒナタノ） 日向

文二十五
霞の [illegible]
拾種集(?) [illegible]

平鹿（ヒラカ） 出羽 郡名

(red) 平石(?) 天武紀
新六 [illegible]

平谷 丹波

(red) 平田 神代天…
夫七 [illegible]

平松

平敷(?) [illegible] ケイタイ紀
和家 ヒラカタコヰ田フキノホルアフミノミ ケナノワクコカフエフキノホル

桧隈川（ヒノクマカハ） 大和 高市郡 和名桧前 比乃久末

古今 さゝのくまひのくま川に駒とめてしはし水かへかけをたに見ん
(red) 万葉 [illegible]

[illegible] 郭公 花

日置里（ヒオキノサト） 丹波 多紀郡

風雅 [illegible]

平松山 山城

(red) 平岡山(?) 山城 久世郡
夫廿二 [illegible] 平松の [illegible]

比良の山（ヒラノミヤマ） 肥後

(red) 今東ひこの [illegible]
安法師集 [illegible]

氷室池（ヒムロノイケ） 周防

夫二十三 周防にて下りける時貫之家前会
氷のひむろの池も [illegible]

東市（ヒムカシノイチ） 大和

(red) 流之歌(?)
(red) [illegible] 東西二市 [illegible] 大和ナル [illegible] 平城 [illegible] 訓 [illegible]

夫　アロチサス　卯花

引津（ヒキツ）

伊勢　新勅撰
梓弓引津のはらのかへのはなわれうきわともおもひわすれん　哥字ニ作ル　名寄ニ　仙覚抄ニ作ル不見

万七　梓弓引津のへなるなのりそのはなさくまてにあはぬ君かも　のその花
口十　上句同　一ニテモアハヌ君カモ

引野（ヒキノ）

古今　春歌　在字　名寄ニ　契沖云　名所ニ非
梓弓ひきのゝつゝら末つゐに　わかおもふ人にことのしけゝん
此哥はある人あめのみかとのあふみのうねめにたまひけるとなん

夫　庶　君檀

方三

日本國　夫三十
天つ空ゆすそのみのやまのかひのしろゝ代そ　こき

ひんしれ市のうちのみちうるまて
あら…へつき　ちよりけり

日本　大和　万十三
ヒノモトノヤマトノクニハ　オホハスヤサスタヘ
名寄ニ作ル

日野　山城

夫七九ヒノタケト　三山シ三テ
　山家
うらことをのやまなれそましひのまてりて
とうにしひかし松むらうつひ宮
小塩のまつけるやまのへは

簸河（ヒノカハ）

夫二十四　出雲
汝かこひて人をつかやまうらや
ひの川うらの夕まちのそら

日久純驛

日久まれて　筑前　ニ作ル
大宰任ニテトルトテ　日ノ名ノ元カミニイノリシワカナルヤナラスヤ
清輔卿　読人し

引馬野（ヒクマノ）

三河　万一　幸三河國時ノ歌　ひくまのにゝほふはきはらいりみたれ衣にほはせ旅のしるしに　哥字ニ作ル
橘山三河
金葉　カリ衣　萩　家
あき霞立へくせとも　ひくまのにほふはきはらひくまくちなり

庶　ひくまのゝ萱の下葉やいかゝなる　ゝゝゝゝのはちに　雪　子日

日晩山（ヒクラシノヤマ）

大和
拾遺　拾遺ニ大和ノ　歌字ニ作ル
日くらしの山路をくらみさよふけて　木のすゑことにもみちてらせる

新勅撰　いる夜にて流れの暁の鐘のおとさり
きけはまた　ひくらしの　やましたかけをよみ侍りける

日晩瀧（ヒクラシノタキ）　山城

新拾遺集　あきこゆる月日もたちて秋そくる
ころとなり　けりみちのあきの瀬をもみるへけれ
人を尋ね　秋の日くらしの瀬をこえてゆく
しの名もたかき　ひくらしのなく声
きけは秋の日くらしの声おもふ　きのふの日くれ

引鴫（ヒクシギ）

敷妙　俊頼　仲哀紀穴門ノ引嶋
引鳴の…うけるは浦
かけて上手ぬさやゆ
立待の引島と行あかたま
まさたひこのあけるあかと

引田（ヒケタ）

大和　城上郡
古下
ひけたのわかくるすはら
わかくましのおいにけるかも

肥後

…集
かすかにみえこふらん…
むかしもあとをいつ…

日ぐらしのひとりこもりてひとりなし
ひとへく妹しおもふしと思へ

外
ゆきうきおもふしはなしおもとふる日ぐらしの山は我ん

比古高根 ヒコノタカネ
未勘
夫木
いはねふきさびこのふもとの池水よ
[illegible]

姫嶋 ヒメシマ
攝津 名風土記云々
延喜式姫社神社
攝津風土記ニ見
續古今
足の江せく湖風ふきし姫嶋や
小松かうれに浪しくらん

外
鶴 苔

備後 ヒゴ
人丸集
[illegible]

彦山 ヒコノヤマ
未勘
思子山或云彦山之...
名寄
かくてのみ...

彦根山 ヒコネヤマ
近江
續後集
ひこね山あかねさす...
八重...

日差山 ヒサシノヤマ
比佐山 未勘 サシノヤマ
備中
又二十

稗田 ヒエダ
天武紀

下總
平山
尾張 中島郡 風土記云出名石斎歟亦出
独活橋柚有神号豊岡姫也以九月九日祭之

比々波里
伊賀 同云下肥也有神号比々波明神
和祭少彦名也 神名帳

比自波里
同 中肥也有神号天皇和祭
三保津姫也

比佐多理神社
近江 浅井 同

火走神社
和泉 日根郡 神名帳
風土記云和祭軻遇突知也推古二年甲寅三月初加神礼

比賣神社
同 同 同
同云和祭大宮比賣也

蛭田郷 比留多和名
近江 敷智郡 同云殺了作粟

廣野社
駿河 うと郡 同云日本武尊所
奉祭素盞嗚尊也

久方之山
未勘 九名不見

引手山 ヒクテノヤマ
大和 添上郡
万二
衾道を引手の山に妹を置きて山路をゆけば生けりともなし
万千或作出
拾遺 ... 万二十

日菅原 ヒノスカハラ
未勘
百七
天なるひめすがはらの草な刈りそね
...

日賣坂 ヒメノ...
越中
又二十二
ひめの坂乃...

日美江 ヒミノエ
越中
百十七
...

日代宮 ヒシロノミヤ
大和
纏向... 景行天皇之宮

東山寺 額田 イホハラ 郡

風土記云大宝元年辛丑三月之間疫疾入病貴満市府官命之理此寺 脱字乎

東草奈波 日下郡 同云貢脩竹杉松木

廣伴 同安芸郡 和名 比呂止毛

風土記貢松柏松梅鶴庭野鶴ホ

廣伴神社 同安芸郡 経津主神也

比々乃手（ヒヽノテ） 備前

山家集 さぬきの国へまかりてみのつといふつにつきて月あかくてひゞのてもかよはぬほどに遠く見えわたりけるに水とりのひゞのてにつきてとびわたりけるを

しきわたす月のこほりをうたがひてひゞのてまはるあぢのむら鳥

檜物里（ヒモノヽサト） 名所 蒲生郡遣通也（ヒミノ） 天智紀

何となくひとを[illegible]里なれは[illegible]人もかなし

肥前（ヒセン） 新古

もろこしも[illegible]のおもひの[illegible]

倚前（ヒヽ） 日 人丸集

人をよひせて[illegible]のこゝろ[illegible]の神をあはれ[illegible]

日隅 神代巻

ひむろの ヒカキ集 是ノ綿ヲ出テミレハ秋ニ[illegible]ノハイテハ千カリアリケリ

毛

諸神里（モロカミ） 名所

千載 大嘗会 日

いにしへの神乃みよゝりもろ神の いはひし君か代乃ためしあめ神の[illegible]今[illegible]

ヒカケノカツラ 女大キ ハロノ氏神

毛月牧 作名

拾遺

あふさかの関の清水にかけみえて今やひくらんもち月のこま

光木社 伊勢 多気郡

風土記云神護二年七月丙申鳴動而有異香 請光陽三日而去 六氏牛馬遭疫癘而失命 故民戸祭之称光宮 下略

諸葉山（モロハヤマ） 未勘

羽 風土記云此山樹繁茂 中略 諸羽神社四座在山上

[illegible] 山城字治郡

風土記残篇伊勢国貞永郡在諸羽之神社四座

六帖 夫木集

[illegible]山[illegible]

夫二十

あふひ[illegible]山の[illegible]

諸依川（モロヨセカハ） 但馬

六帖

なちさかの雪の[illegible]

夫九巳

[illegible]川の[illegible]

守山（モルヤマ）　近江

ミヤマキノ末　栗田　和歌松村

古今　貫之

しら露も時雨もいたくもる山ハ
下葉のこらず色付にけり

時雨　紅葉　月　本枯

下葉　山路　下紅葉

松　嵐　時鳥　桜

民のうつてし　うつかのふてし

最上川（モガミカハ）　出羽

古今

もがミ川のぼれバくだるいな舟の
いなにはあらずこの月ばかり

時雨　五月雨　いな舟

諸越原（モロコシハラ）　尾張

播磨名

[illegible]

大和名所二

唐郷（モロコシノサト）　美濃

唐橋

和名古縣 大唐ノ

人丸集

[illegible]

裳羽服津（モハキツ）　常陸

万九長

[illegible]

戻橋（モドリハシ）　山城

門司関（モジノセキ）　豊前

[illegible]

藻塩浦（モシホノウラ）

求塚（モトメヅカ）　摂津

没利嶋（モトリシマ）

万二十一

[illegible]

求鴻　尾張

望宮（モチノミヤ）

万二十二

[illegible]

毛利山（モリヤマ）　丹波

守部

百十

[illegible]

紅葉洞 未勘

玉葉

花ならてあらしの山も色そへて もみちのちれる月そなかるゝ

是ハ於川紀秀の家集法師に詠みける

但非名所歟

新勅撰 未勘 夫十五 色月のもみちの比ゆ峠ゆ 紅葉名所也 はつ日みなそいたみぬり

モヽソノ

桃園

拾遺 山城 拾芥抄云世尊寺南保光卿家

白元の妹の家にゝ桃花いろをふかうつり侍りける所に風かゝ侍て

そてにのにすて侍りけるに所ゆに風にさゝ

拾遺

わかれにしのちそ花をもくれなゐにさむるやうにちりやしぬらん

金葉〔?〕ともそなえたのなさにて

下総

望田郷 尾張 羽栗郡 風土記云上農

モタヒノトマリ

甕泊 名寄 備中

毛流山 上嶋 百十四

夫三十三

からひよいのりしよふゝにありて もみちハ氷のうらむけうつりぬり

ヒラトホフシニヒタ山ノモルロセノ ウラカレセナツトコハニモカモ

楢山立し

万葉集の集

こちかゝよるふ人あらしかけてさ かひかゝよるふけるやあかりまん

日二十五

名寄 建久 大嘗会記 備中

うつきかのことふ舟をここいてよ からひのかきら塩もろひぬ

毛乱・同磯 続同前抄 イカニテカハ家ニモスヘレン舟アリト ノ松ノミノ虫

未勘出 一夜ムラシ磯

モノオモヒノヤマ

物思山 陸奥 未本

モノキ、ヤマ

物聞山 名寄 未本

シケルナケキ

そてもうひうすをりは大さには くひとつらそれ物思ひの色よ

ふかきなるいた未本

紅葉山

伊勢集

いかころかく物きゝ山のかれ乃 まこりぬこちに〔?〕なかに

ふかきさきには未本

万十五

名寄 紅葉云物名不知 只 今案於竹敷浦詠し仍以吹氣し矣 但此高山

アヒツモノタユタヒツレハ長月の モミヂノ山モウツロヒニケリ

右遣新羅使等竹敷浦船泊之時作 十八年四月 楢山未勘 或云非名不知

モヽハラ

百重原 未勘

万葉集

やたのかきかうこのはのなきも さのをとて こひそやあらんものうやことと

モヽセカハ

百瀬川 未勘

丈二十四

母モ豆湾 名寄 百首

モヽアシニアシカラハ舟アルキオホミ メヲツカルラメ心ハモヘト

谷のうでゆき行かくてかせ川 かしつれとは秋ちとまし

モスノ

百舌鳥野 夫十八 拾遺

仁徳紀云 〔?〕

押えのあるれもうとり又来て こちのこうりしめくそこ

百重山 未勘

百九

或云非名不知

ツチシテスクニノオツカラモニハ山 コエテユキイツシカモ教ツミシトミ

楢山立し

○百舌鳥野 津国トスルモノハ非也 有欽諸陵式百舌鳥耳原陵 中南北三陵アリ 三陵並在和泉国大鳥郡ト見タリ

仁徳紀六十七年幸河内石津原以定陵地丁酉始築陵是日有鹿忽起野中走之入役民之中而仆死時異其忽死以探其痍即百舌鳥自耳出之飛去因視耳中悉咋割剥故號其處曰百舌鳥耳原者其是縁也

和泉国和名抄云靈亀二年割河内国大鳥日根両郡置此国

古事記傳卅七卷五丁 毛受之耳上原ノ註ニ摂津国嶋下郡ニモ今耳ノ原村ト云アリテコレハ津国ニモ耳ノ原ト云地名アリト云ニテ百舌鳥野ノ耳原トハ別也

モカミ川

下総

最上川 信濃

新葉集ニナノハカミノ二〔?〕

うたつみしこころゝされのそうり

いつゆのうるるかちら白糸ハなに人こそなねあそのはすけ

やそむすやとこそうけりおもしとされとうりしと

こうみゝハおもちまやそ紀の家集八谷の向〔?〕

おりこ川〔?〕しき川なりより〔?〕ありうきありたは八人

なれうり

わうこ川獣の白糸なに人のなふよこハおりしとも之〔?〕

おくつけられハ此わうこ川ハ〔?〕のとかの〔?〕入秋〔?〕紀家集記で信州

のわりハか記移の〔?〕さきと信州〔?〕

とあり〔?〕彼川もいつ〔?〕

あゆのせとんはすゝ川いふ名を出羽のすゝ川のよしあるせいとちゝのすゝはけるよりはあるやおんなん今信濃人
よふに詠むにすゝ川とはふ川なしといふ人にすゝ川と云ことを[illegible]

勢

清涼寺 セイリヤウシ 山城

後拾遺 清涼寺にてよみ侍る

ゆの山ふてひかけのうつりきて

紅の霞ぬ有明の月

ゆの山のあらしとそくうつりてうきよのさらえ

これを待き

栖霞寺 セイカシ 山城

新古今 法白川院栖霞寺におはしましけるに

嵯峨の山のなかの大そてまうけるよ 定家

さか山ちとせ今なんあとをめて

又よろこひもち月のこま

芹生里 セレフノサト 山城

大原はせりふを宮こ人

まもる人もかよえ侍りける

寂蓮 [illegible] セキノスミカニ

背川 セカハ 名寄 未勘

せ川やせ川の水乃泡をよみ

ちむさと人のこゝろをしる

右古明紀云カケ川ノ西ニ細キ川アリ其川ヲ
ハタテ、西ナルヲハセ川ト云東ナルヲハウ川ト云ナルヲ
トリテと

瀬川浦 欽明紀

禅林寺 未保集也

芹川 セリ 山城

後撰 仁和御門嵯峨の御時の例にて芹川に行幸

したまひける日 在原行平朝臣

嵯峨の山みゆき絶にし芹川の千世のふる道あとはありけり

竹田 玉葉 寂蓮

一世人の[illegible]

なかし[illegible]の白雲 寂蓮 また

芹川の[illegible]あとを経て

古ノナカレヲツクルカリ 行幸

勢田 セタ 近江

新古今 橋の板も苔むすまで[illegible]

[illegible]せたの長橋

霞 曹 雪

清原元輔 [illegible]

[illegible]のさとに[illegible]川舟[illegible]

清和井 セカヰ 山城

夫木 僧正宗

大原やせか井の水をひさごにて

[illegible]

大原やせか井の水をむすびつゝ

[illegible]

後撰集

今案ニ大原ノ地ニ大原ハ
大和ノ大原ニテ清和井ミツコニアル也

西奈川 セナカハ 駿河

夫木 家持

せな川のうへに[illegible]

いもこひ[illegible]

[illegible]

石花海 セノウミ 駿河

イシハナノウミ 一云

万葉

せのうみと名付てあるも其山の

[illegible]

勢能山 セノヤマ 紀伊

孝徳紀 紀伊兄山

補 伊都郡[illegible]
未詳

ー中山　ー杉原　露　ー川
ー戸　ーかりや　ー田屋　アハウノ
カミ山　水ミノーノワタリ　カツノ多　ヤハセノ渡
ハタサス駒　ヒツキノミツキ

関戸 セキト　山城

新古今　関戸より　あけてむかふる　霧の中に　見えつる月も
ゆふつけの　とりのね出て　いく　旅の月にね
赤　言

関清水　名

信撰　関こえて　あふさかの杜乃　あけすとも
清水にみえし　かけてのゝる
関川の　岩戸をいつる　みぬ
たちゆくの　こゑみゆる　つゝ

川　新勅撰　関の小川　月　歌
実　逢坂　月　手引山
定家

関原 セキカハラ　美濃　ウキハシ
百一　同九
新拾　妹山
名所　載歌又ニ
或日本　未考
こゝの　あはれ　てかう　こふる
きゝつ　あふと　いふ　よ　せの山
せれ　みな　み　ちら　てく　この
みのみちに　けりつる
ゆかりす　関のいよ　あさき　こりかく
いもやれ　関のいら　所
アフミコソ　ーコエテコヽニアテメ
心ハイモニヨリニシモノヲ
〔朱〕

関浦　赤　紀　二十五
なくき　す関の　うちに　なく　声を
なよしめて　けふも　わかしつ

関屋里　駿河　夫三十一
いわし　みそ　みをくし　日ハくれぬ
関やの里に　やとりかりまし

関屋　筑前　出所　名記ニアリ
塞蔵郷　伊勢　多気郡
風土記云貢奈禊粟稗等

関夜川　近江
古今　ーの中山　音　氷
月　ー山　舟
かゝる　関　夜川　ためて　
君へつゝる　万代まで

かる　関のあらし　にごる月
そうにて　小川の　はやゆくらん
ーのと山　小川の清水　ー大門

瀬見小川　山城
新古今　石川や　せみの小川の　清ければ
月も流れを　たづねてぞすむ
かも　宮

瀬織戸　駿河　ウトノ郡　同云海科十五許但食塩二十駄
ーーノ神社　同云　神護景雲元年丁未所祭瀬織比咩也　津平
関率 ロ子　同　イホラ郡　同云虫独活荷葉菱実荇菜
関口神社　同　所祭建津見命也
関田神社　同　所祭大山祇木華開那姫也
瀬名田　同　貢深芹菜根木
西奈　小郡　和名世奈

寸

駿河（スルカ）

海　新拾遺　駿河

はなれすよきよみかせきのなみまより
かすみてみゆるみほのまつはら

菅　舟人

スルカ人丸集
如何にかたねしもてすてにとききのゆうすとて
わかの

菅原（スカハラ）　大和

新拾遺　添下郡
さかりや絶ぬる法のおとめて
まさやるすみねの寺

諏訪（スハ）　信濃

山家
まそかゝみよそのつかりも影見えて
いつれそこゝろよすつる
吉野たへにふかきの清や石かゝん
ゆそ清のかしはしける

ノ戸明

湖　氷上ノ通路　味村　夜月　ノ麻衣　ノ祭　狩人

ノ山　南　旅　トナカノカキ国　ノノ氷

周防（スハウ）

人丸集
あさ月の立ひそさわくまのちえ
うらへにはふねそうきて行へし

菅原山（スハラヤマ）　山城

乙訓郡ノ神社

須波多　掛　佛名神楽

三月ハカリアハナヨリノホルミツノクニスハタトミホニミチノ
タミノセミテリタフカシルホサイ井ノサフラミニテ人ニ郡云

シニツ寺ヨミケルヨ詩後ニイリアヒテ
イチカラテキカヌカキリハ郡ホ恵スルコロノ心チコソスレ

夫二十

人しれす恋そのここそ立川ら
えうらふくいりぬるやさい

菅浦（スカウラ）　近江

須賀毛宜杜　赤部　世中ハスニミタレテフル宮ノ
カニルカタチキスルモキノ杜　名寄立し

百九

ニしてのあともやちりて清ゝて
志かの川そかうて今かこてらん
沖つなみここうち過ゆかうこきこそ
あちらにかりの志石つきうう

菅ノ山（スカノ）　越中

菅川　丹波國　船社郡　桃暑紀

万代

百十七

こころはゆるゆかてもの雲
きうれくのなこいてそり多
色さえ本付るの里行らふ
あくなうちてすみのとみも

菅野（スカノ）

お木

白糸のそのよ　月　花　お木

夫二十二

菅ノ下　衣ノシキ　うき恋　風

菅乃松山

秋風は菅のすそなのうく
うひるる人のみちかきな

ノ伏見　伏見の里　霞　御幸　桜
郭公　月　菅　摺衣　鴨
都　柳　鶉

ノ池へ　ノ里　ノ家
宮　伏見ノ　ノ池　推古代　萩　　庵　五月雨
沙菅原　代在ノ　時雨　とふ　サナヘ　そ

ツヽシ

菅田池（スカタノ）　大和　添下郡ノ神社　延長式　ノ日置神社

千載
恋そのこそあかくの池に小菅あて
そすてやこかん名をそそつ名れ

所
ツトノカカリ　菅　芦　柳　ノ　氷
ノ池　御ノ花　ノかる　コモ　カツミ

名所　郭公　杜若　鴛　鴨

菅荒野（スカノアラノ）　信濃

須磨松遠 志らなみのたちこそあへのわかき寺 あくこゑきみく時さみ多

萩 麻 わひきなつて えむ能

アラ糸ノ ー 釣 カルカヤ 郭公 キソノミサキ 月 駒

須广（スニ） 摂津

古今

浦 関 上野 霞 五月雨

月 時雨 藻塩 雪 千鳥

藻塩 烟 明石 浦 沖 須磨

古今 このあまの塩やく煙風をいたみ思はぬかたにたなひきにけり

かわのさや実ハー 又浦ハこの事也ー 又総ハ

广 たてなハ 歌 ー中山 ー梅

藻塩 しく エシカ浦 松近枝 鳴千鳥

濱入江 スハ舟 橘若木 イツナツサ 芦

郭公 蛍 蘭 ニ麻 雪 塩 焼 衣

モシホノ枕 アマノハシ舟 波 貝 ち 松

菅生山（スカフノヤマ） 伊豫

撰玉仲集 正月十日子日ニアタリタルニ出羽守

トヘシ イトシンシツ 子日トキ ソニコソスクノ松山オモヒヤラル

トフ人ノ子日トシツハスカ松山ワレモメノセン 頼信ヨリ

お祐陸奥為政中

明玉

夫木 亥猪 名寄 亥尾

胡ろかる ここさに而てあいち那 もふのみよるをれる詠

菅嶋（スカシマ） 伊勢

散木

家

きりしやせ浅のあきさの春　はらへれて もよとまえ那

まち花なやたふのこりかして 思白ませようれる戸を

あそせや鶯とかすとこそうらむ 多か ま 人あまあれて戸

磯嶋（スカシマ） 紀伊

八雲の抄 名寄 いせ

万十

散木

もしかれたつこのうたにすなこれ あひとにかきて分れかてくなる

家を思ひれやこにもし戸の ことをまつこのうらそかゆく

須佐入江（スサノ） 未勘

万十に未勘国也但馬国敦賀には橋はさ 播山

續古今 あ花ハきさの入江のこもりもと 風さむく月つらてわたる

千鳥 ミサゴ 氷

夫木 芦 又アヤメ

なかのあわの佐さのの入江のこもりぬのあなれいきつしことすくて 佐あるつてふかも

松村 名所 八雲の抄 不し

千載 あふれしとさらえしてもなと名所 あふ坂山の実はとかれ むし

実万集 松村はうて郭をとさで てふきつて今やそふと出つかこてうくて山けまけ

三三集 深みより植ハうさ松は男枝 雪印 思の入乃やと

左衛家集 松村のもり

須賀宮（スカノミヤ） 出雲

清池 非代え

古事記云 素戔大神初作ー之時自其地雲立騰 尓作御歌曰 神詠略之

姿橋 参河

廣田社歌合

名寄

かいしやらや あかつの橋のもちねとも うきなかなかや よふとまろう人

巣立山（スタチノ） 未勘

壬二 夫二 ヒハリ

ー 名

夢のかまたれなみのほとときす いつもそいてねならねなるるん 書かれてもろのとおき 夢乃声おりしまいかしそなくなる

須田渡（スダノ） 下総

炭竈里　山城

新續古
すみかまも淋しくはあれ大原や[illegible]
[illegible]
[illegible]の山　但京都大原ニ在ルベシ

角田川　下總

古今
名にし負はゞいざこと問はむ都鳥
わが思ふ人はありやなしやと　業平
右武藏

詞むけの[illegible]
すみだ川のほとりにて[illegible]中にある

夜舟　月　川原　[illegible]

夫十一
康元三年[illegible]
[illegible]すみだ川の[illegible]
[illegible]
[illegible]のあま[illegible]

井せき　雪　セキリニムフ水ノ末　郭公

須ス磨マ
細江　芳明集
[illegible]
舟人[illegible]

夫二十六
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

須ス賀ガ野ノ　大和
散木
[illegible]
[illegible]
鈴世

墨スミ田ダ盧イホ戸トノ宮ミヤ
孝霊天皇ノ居

須スミ藤ノ木ヤ山マ　越中　百一本作木　楢山
百十七
[illegible]
[illegible]の[illegible]
[illegible]

夫二十
夫十二　スツミ　麻　ミチクル汐
[illegible]
[illegible]秋風ぞふく

角田川　駿河

新勅撰
[illegible]夕[illegible]
すみだ川[illegible]
新拾遺
[illegible]
すみだ川[illegible]

新　クリヤロク　寛[illegible]　千鳥　須乳山　月　秋[illegible]
井蛙抄
[illegible]
[illegible]

住吉　攝津

古今
[illegible]
[illegible]沖つ白波[illegible]

岸　浦　濱　忘草　松　神
里　宮　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　霞　[illegible]　[illegible]

須スツ留ワノ田タ井ヰ　岩代
百九
[illegible]の田井に秋田刈
[illegible]

少スクナ那カミ　近江
赤染衛門集　大つ[illegible]舟出てよもすがら[illegible]
[illegible]
[illegible]
夫木[illegible]の[illegible]
月[illegible]山の[illegible]

宿スク世セ山ヤマ　出羽
散木
すくせ山[illegible]
[illegible]

須スク久モ毛ノ邑ツカ　未詳

郭公　夕立　月　霰　時雨
栗　雪　若　松
露　貝　苫屋　千鳥　峯ノ白
松カサ　藻　舟　網　ミシツクシ
雲雀

廣　千鳥　アミ　松原　コハ　アラレ
アサカ浦　ナコノハ　イチミ[illegible]　峯ノ　岩田
八十田　蛙　萩　鶯　仁和池
ユナワ　松ノ雪　イカキ折

カツラ　花火　二十日　[illegible]　松虫　擣衣　鶯
五月雨　蛍　蚊　蓮　蛙
[illegible]　桂　細川　鶯　一ノ橋　[illegible]貝　鶯
松　峯ノ[illegible]　萩　柳　山吹　卯花　アヤメ　[illegible]人郷

末松山　陸奥

古今

浦ちかくふりくる雪は白波の
末の松山こすかとそみる
君をゝきてあたし心を我もたは
末の松山波もこえなん

須我嶋　スソノシ　出雲

夫木二十一

[illegible]

松谷　大和

夫木二十四

名寄

松谷の[illegible]

松地　越中

百十七

[illegible]

松社

[illegible]

鈴鹿

霞　桜　若菜　月　雪
廣　雲　松山石　笹鳴　[illegible]
末松　[illegible]　ミヤキノ原[illegible]　郭公

末松原　五月雨　卯花　麻

伊勢　郡名　上と下とアリ　仁徳紀

すゝか山いせをのあまのすて衣
しほなれたりと人やみるらん

桜
山　実　川　郭公　月
紅葉　氷　落葉　時雨　雪
青葉　鈴鹿山　イセヲノアマ

八十セ　[illegible]　山フル[illegible]
人　[illegible]ニモツケス　滝　[illegible]
花　ニフナル　秋萩　フル道　シメ　アノ　松原
　　ステ衣　桐ノ丸木橋

松生　スキフ

夫二十四

紀伊

[illegible]

角田川　出羽

六帖

[illegible]

炭山　スミヤマ　山城

[illegible]

[illegible]

墨坂（スミサカ）　大和　宇陀郡　足非武紀　摘山末抄

万四

君かいへの我すみ坂の家ちをも　われハわすれし　いのちしなすハ

末腹野（スヱノハラノ）　末抄　一云三ノ橘山

万十一　シラツヽシ

梓弓末のはら野にとかりする　君かゆつるの　たえんと思へや

アラシシクレ　荒れ野　木枯　モトカシハ　荻　麻　檍

賀茂小史陶北アリモ元

末の山（スヱノヽヤマ）　末抄

壬二

忘れゆく末の山の木の葉まて　をかしき人の袖やぬるらん

末珠名　上総

末尾里（スヱラノサト）　末抄

夫三十一

山鳥のすその野の原もかりはかな　草のたもとの花をしそ　わかよのたもと

摘山立之

菅野（スヽキノ）　大和　名末抄

六帖

夫十三

たつねこし人とこたへよ　わか宿の　秋風のすゝしくすまふの　かたけよの月のみそ　しれ

濯門（スヽキカハ）　伊勢

名寄

すゝか　夫木　家隆

あられふる人もなかりけりたに　身をそらに　川清くなる

珠洲（スヽ）　能登　珠洲郡

歌枕　夫十二

あられこそ　あられる

うつけしすゝの海のあまや　ひとつのそとにすゝかりけり

海　万十七

すゝのあまのかつきしらすて　なのりそをまつるにありと

そえむ　月をいろまとり

おほみこうし　あそん

婦ろ

すはうすゝめらき趣の乃

おきみさうあれしよころ

いつそすみ流江てふりて

湊　夫廿六

こうす里へいそくうかな

杦田山　伊勢　多氣郡

月讀社坐山之尾

風土記云此山流水西北又出名石大物如大象

杉立山　尾張　海部郡

風土記云出名松奇石

角田郷　同　羽栗郡　上農

布荏

栖荏里　同　同　下農

雀東里　同

杉戸郷　同　羽栗郡　風土記下農

鄙知山　伊賀　名張郡　同云多出松柏亦有山猿狸獣土地富饒

一一郷　同土地富饒

隨遊寺　河内　高安郡

風土記云　和銅二年滿枝比丘安坐結夏之室也

荏池　和泉　日根郡

同云貢鮒鰻及諸鮮魚侍官使之來鞍而充其貢

村主郷　スクリ　和名　伊勢　安濃郡

同云田産大豆小角豆豌豆豇豆朱米紫胡麻荏麻萸芥　地黄菊蒲梅梨等出猪鹿禽羽鞍靴輿等

一神社　同

同云雅足彦天皇六年丙子二月示祭大山祇命也

菅沼神社　參河　濱名郡

同云仁德二年甲戌三月示祭園韓神少彦名命也

薦河。珠流河　駿河　富士郡　仙河

同以上異其名而其國号者同也

薦河者依其河流薦々而不知其淀溜也不謂

志通彼他不二河大堰川也

御間城入彦五十瓊殖天皇二年割盛豆國而為

分國此國東西三日之宿南北一日半之宿北西地勢

強而山嶮多東南海嶼多而河流都之島東限

息田神社西限大堰北限猪川上南限有度沖定穀
上之上稲穀貢中略霜雪不満潮風不成害樹竹
山野土貢陪他邦中略様也孟春宗巌冬ゝ不足氷
國造伊予部豆素乎此梁橋海潮之害鮮聞之當
時所築之鴻田之堤志津様要障今猶存之

玖乃　同郡風土記云或久能取久能義忌久義之皇子
御名而改玖乃

諏訪神社　同國安倍郡
風土記云豊様立茂天皇三年乙巳夏五月始祭之

皇之池　同郡　同云日本武尊討蝦夷之時暫時紀于
茲浴此池拔東軍之地也故曰皇之池

泊洦舍蔵